

令和2年度

主要事務事業報告書

多摩ニュータウン環境組合

令和2年度主要事務事業報告書

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和2年度の主要な事務事業に関する報告書を提出します。

令和3年 8月26日提出

多摩ニュータウン環境組合

管理者 阿部 裕行

目 次

令和2年度 多摩ニュータウン環境組合の事務事業の概要	1
1 多摩ニュータウン環境組合の概要	
(1) 沿革	4
(2) 環境組合で処理する事務等	5
(3) 環境組合の構成	5
(4) 組織図	6
(5) 施設の概要	6
2 議会に関する事項	
(1) 議員の構成	8
(2) 議会の開催状況	8
(3) 議会の審議結果	8
(4) 行政視察	9
3 監査に関する事項	
(1) 監査委員	9
(2) 出納検査	9
(3) 定期監査	9
(4) 決算審査	10
4 情報公開審査に関する事項	10
5 決算に関する事項	
(1) 収支状況	10
(2) 令和2年度末地方債現在高	10
(3) 決算状況	11
(4) 予算執行状況	11
(5) 款別歳入決算額の推移	12
(6) 款別歳出決算額の推移	12
(7) 節別決算状況	13
(8) 構成市の負担金状況	14
(9) 基金の推移	14
6 職員等に関する事項	
(1) 所属別職員配置状況	15
(2) 人件費等の決算状況	15
(3) 特別職の報酬・給料等	16
(4) 超過勤務調べ（休日勤務時間外手当含む）	16
(5) 職員健康管理状況	16
(6) 職員研修の状況	17
7 リサイクルセンターの運営状況	
(1) 運営体制	18
(2) 開館日数と来館者数	18
(3) リサイクル品の販売実績	18
(4) レンタル自転車の利用実績	19
(5) 多目的室の利用実績	19
(6) 不用食器のリサイクルについて	19
(7) 各種講座の開催実績	20

8	契約に関する事項	
(1)	工事契約等〔130万円以上〕	21
(2)	委託契約〔130万円以上〕	21
(3)	物品購入・売却契約等〔80万円以上〕	22
(4)	長期継続契約	23
9	ごみ処理に関する事項	
(1)	ごみ搬入量総括表	24
(2)	年間ごみ処理フローチャート	26
(3)	可燃ごみ搬入量	27
(4)	不燃ごみ・粗大ごみ搬入量	27
(5)	除去可燃ごみ量	27
(6)	焼却残渣・不燃残渣搬出量	28
(7)	有価物等搬出量	28
(8)	焼却量	29
(9)	粗大ごみの集計	29
(10)	有害性ごみの集計	29
(11)	フロンガス回収量	29
(12)	多摩市小型家電・金属類搬入量	29
10	環境調査結果	
(1)	工場から排出されるダイオキシン類測定結果	30
(2)	大気中のダイオキシン類測定結果	30
(3)	ばい煙濃度等の測定結果	31
(4)	臭気調査結果	32
(5)	ごみ質分析結果（焼却棟ごみピット内）	33
(6)	騒音・振動調査結果	35
(7)	焼却灰・飛灰固化物溶出試験結果	36
(8)	放流下水調査結果	37
(9)	放射能等測定結果	38
11	実施事業について	
(1)	地域交流事業（たまかんフェスタ）	40
(2)	唐木田クリーンアップ作戦	40
(3)	自衛消防操法大会	40
(4)	広報事業	40
(5)	施設見学に関する事項	41
(6)	多摩清掃工場運営状況の報告会	41
(7)	ISO14001環境目標とその実績	42
(8)	審査機関によるISO14001の更新審査の結果について	43
(9)	多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン2022について	44
12	その他の資料	
(1)	光熱水費の推移	45
(2)	売電電力量と売電収入の推移	48
(3)	熱量供給の推移	49
(4)	薬品使用状況	50

令和2年度 多摩ニュータウン環境組合の事務事業の概要

1 主な取組み

当組合は、「ごみ処理施設の設置及び運営に関すること」「廃棄物のごみ処理施設から最終処分場までの運搬に関すること」の2つの役割を担っており、構成市（八王子市・町田市・多摩市）内で収集されたごみを最終処分出来るように、ごみの無害化・減容化・資源化といった中間処理を行い、その残渣を最終処分場へ運搬しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の対応に追われた1年でありましたが、処理区域内約26万人の市民生活を支えるごみ処理施設として、職員一同がエッセンシャルワーカーとしての誇りを持ちながら、事業展開を行いました。

令和2年度の他区域からの応援搬入ごみを含めた全ごみ搬入量は61,598tであり、可燃ごみ総搬入量として、56,900tで、前年度に比べて2,295t(3.9%)の減少となりました。また、不燃ごみ総搬入量は、2,198tで45t(2.1%)微増し、粗大ごみ総搬入量は2,500tで178t(7.7%)増加しました。搬入量全体の増減の要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響に在宅勤務や外食自粛等により家庭系可燃ごみが増加する一方で、事業系可燃ごみは大幅に減少したことにより可燃ごみ総搬入量は減少し、粗大ごみは在宅により不用品の整理する機会が増え、収集・持込ごみが増加したことから粗大ごみ総搬入量は増加となりました。

環境測定については、引き続き環境法令等を遵守し、排ガス、焼却灰、放流下水等の測定を行い、環境状況を注視しながら工場運営に取り組みました。

工事関係では、プラント設備の機器補修工事のほか、効率的な水銀除去対策のために焼却棟の特殊助剤タンク設置工事や不燃・粗大ごみ処理棟の照明LED化工事、空調設備改修工事を実施するなど、施設の適正な維持管理とともに効率的な施設運営への取組みを行いました。

地域交流事業では、毎年10月第3日曜日に実施している「たまかんフェスタ」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止とし、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での代替事業「秋のたまかん特別見学会」として、普段は行わない特別ルートでの見学や煙突登りのイベントを実施いたしました。当日は、晴天にも恵まれ、多くの皆様楽しんでいただきました。

実行委員会方式で年末に実施している「唐木田クリーンアップ作戦」についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とし、これに替わる取組みとして「唐木田清掃活動応援キャンペーン」と銘打ち、毎年クリーンアップ作戦に参加協力いただいている団体に呼びかけ、個別に地域清掃活動を実施する団体に「清掃道具の貸出」「集めたごみの受入れ」「活動状況の広報」を行うこととし、8団体、37人の方にご参加いただきました。くわえて、構成市との更なる相互協力体制を構築し、当組合についての理解を促進するために、多摩市の「多摩エコ・フェスタ」へ参加しました。

施設見学では、コロナ禍の影響で受入中止や受入人数の制限を行った関係で328人と例年に比べ縮小を余儀なくされましたが、組合ホームページでの見学VTRの公開やDVDの貸出等、ウィズコロナの視点でコロナ禍でも出来る取組みを行いました。

また、多摩清掃工場の安定稼働のため検討を進めてきた「ごみ処理区域の再編」については、構成市との協議を進め、ごみ処理区域変更に伴う規約変更に対する東京都知事許可を得て、一連の事務手続きが完了し、令和4年度(2022年度)からの区域再編に向けた取組みを着実に進めています。

今後も、多摩清掃工場の経営方針でもある「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を目指した運営を行っていきます。

2 決算について

令和2年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入総額16億3,228万5,621円、歳出総額14億9,564万8,571円で、歳入歳出差引額は1億3,663万7,050円になりました。

(1) 歳入について

歳入の主な内容は、構成市からの負担金が10億5,031万9,000円で歳入全体の64.4%を占めています。このほか使用料及び手数料が12万490円、国庫支出金として廃棄物処理施設モニタリング補助金が67万3,200円、基金の利子収入が7万4,375円、基金からの繰入金が8,611万6,000円で5.3%、令和元年度からの繰越金が1億1,232万1,842円で6.9%、諸収入が3億8,266万0,714円で23.4%となっています。

諸収入の主な内訳には、八王子市の搬入区域拡大に伴うごみ処理費1億8,725万4,000円、鉄くず等売却代2,721万3,848円、小売電気事業者への売電収入1億4,487万5,725円などがあり、宮城県大崎市からの災害廃棄物処理委託料1,438万5,300円も諸収入に含まれています。

(2) 歳出について

歳出の主な内容は、ごみ処理に要する直接経費や管理経費である処理場費が13億2,080万6,729円で88.3%を占めています。

また、議会に係る経費が議会費として412万7,625円で0.3%、諸支出金は基金への積立金として1億7,071万4,217円で全体の11.4%となっています。

(3) 基金について

施設整備基金については、5,324万5,133円を積み立て、建築設備更新工事等のため2,549万8,000円を取り崩した結果、年度末現在高は5億9,335万6,803円となりました。

財政調整基金は、1億1,746万9,084円を積み立て、財源調整や補正予算対応のため6,061万8,000円を取り崩した結果、年度末残高は7億3,393万9,575円となりました。

3 ごみの搬入量

令和2年度に構成市から多摩清掃工場に搬入されたごみ（可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみ）の総量は60,543tでした。また、構成市可燃ごみ応援分576t、「令和元年台風19号で発生した災害廃棄物」を宮城県大崎市から480tが搬入されました。

(1) 可燃ごみ（構成市応援分は除く）

構成市から搬入された可燃ごみの総量は55,845tでした。

各市の搬入割合は、八王子市44.9%（25,088t）、町田市4.0%（2,203t）、多摩市51.1%（28,554t）となっています。

(2) 不燃ごみ・粗大ごみ・有害性ごみ

構成市から搬入された不燃ごみ、粗大ごみ及び有害性ごみの総量は4,698tでした。

各市の搬入割合は、八王子市39.8%（1,872t）、町田市6.8%（317t）、多摩市53.4%（2,509t）となっています。

4 焼却残渣の搬出量

可燃ごみ焼却後の灰（焼却残渣）6,512 tのうち、6,288 tは日の出町にあるエコセメント化施設で、残りの224 tは民間の処理施設で資源化しました。

5 有価物の搬出量

搬入されたごみ等の中から手選別や機械選別で回収し売却した資源物は2,212 tでした。

6 環境調査結果

法令に基づいて排ガス、焼却灰、放流下水等の測定を実施しました。測定の結果は、いずれも法規制値や自主規制運用値を下回っており良好な運転管理を行っています。

1 多摩ニュータウン環境組合の概要

(1) 沿革

昭和43年10月	東京都は清掃工場建設場所を多摩町落合棚原地区に内定
昭和43年11月	東京都、建設計画を地元へ提示
昭和44年4月	落合ごみ焼却場反対連合協議会、多摩町議会に設置反対の請願提出
昭和44年6月	東京都、多摩町及び反対連合協議会間で地元要望を取り入れた覚書締結
昭和44年11月	関係市（八王子市、町田市、多摩市、稲城市）及び新住施行者間で、設置場所、規模、都市計画決定等について覚書締結
昭和46年7月	多摩清掃工場建設着工
昭和46年11月	多摩市と新住施行者間で、清掃工場建設に伴う事業費の負担方法、負担額等について協定書締結
昭和48年4月	多摩清掃工場竣工・稼働 300t/日（150t/日×2炉）
昭和62年3月	旧粗大ごみ処理施設竣工・稼働 50t/5h
平成5年4月	1日付で八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合設立を都知事が認可
平成6年7月	多摩清掃工場二期施設建設着工（焼却棟）
平成10年3月	焼却棟竣工 400t/日（200t/日×2炉）
平成11年7月	不燃・粗大ごみ処理棟及びリサイクルセンター建設着工
平成12年2月	管理棟建設着工
平成14年3月	不燃・粗大ごみ処理施設、リサイクルセンター、管理棟竣工・稼働 ・不燃系80t/5h（40t/5h×2系列） ・粗大系10t/5h（5t/5h×2系列）
平成15年4月	町田市小山ヶ丘地区のごみ搬入開始
平成16年10月	家庭系ごみ有料化・戸別収集開始（八王子市）
平成17年10月	家庭系ごみ有料化・戸別収集開始（町田市）
平成18年7月	東京たま広域資源循環組合のエコセメント化施設本格稼働
平成19年4月 ～24年11月	調布市の可燃ごみ搬入（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成20年4月	家庭系ごみ有料化・プラスチック収集開始（多摩市）
平成22年7月	多摩川衛生組合の可燃ごみ搬入（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成22年10月	八王子市拡大区域の可燃ごみ搬入開始・プラスチック収集開始（八王子市）
平成23年12月 ～24年3月	小金井市の可燃ごみ搬入（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成24年7月 ～25年3月	東日本大震災で発生した宮城県女川町の災害廃棄物を搬入
平成27年4月	不燃残渣の資源化（熱回収）による埋立「ゼロ」を実施
平成28年4月	町田市小山ヶ丘地区の事業系ごみ搬入開始
平成28年6月	不燃ごみを八王子市・町田市の施設で応援処理（不燃施設改造工事に伴う施設の停止）
平成30年10月	多摩ニュータウン環境組合設立25周年記念式典開催
令和元年12月	町田市上小山田町山中地区からの粗大ごみ持込み受入れ開始

令和 2年 4月 ～10月	令和元年台風第19号で発生した宮城県大崎市の災害廃棄物の受入れ
令和 2年 12月	東京都知事より令和4年4月からのごみ処理区域再編にかかる多摩ニュータウン環境組合規約の変更許可が下りる
令和 3年 2月	新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設のごみ処理応援 (多摩川衛生組合の埋火期間中のごみ処理応援)

(2) 環境組合で処理する事務等

① 処理する事務

- ・ ごみ処理施設の設置及び運営に関すること。
- ・ 廃棄物のごみ処理施設から最終処分場までの運搬に関すること。

② 処理区域

八王子市 下柚木・上柚木・鏈水・鏈水二丁目・越野・堀之内の一部、
下柚木二～三丁目、上柚木二～三丁目、南大沢一～五丁目、松木、
別所一～二丁目、堀之内二～三丁目、東中野、大塚、鹿島、松が谷

町田市 小山ヶ丘一～六丁目、小山町の一部

多摩市 全域

③ 処理区域内の世帯数及び人口

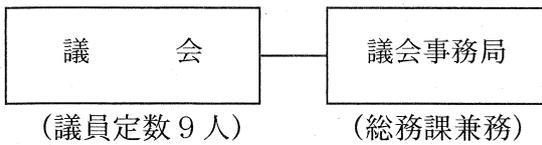
	世 帯 数	人 口
令和 2年4月1日	1 2 0, 0 2 0 世帯	2 5 9, 8 0 5 人
令和 3年4月1日	1 2 2, 6 6 6 世帯	2 5 9, 6 4 5 人

(3) 環境組合の構成 (令和3年3月31日現在)

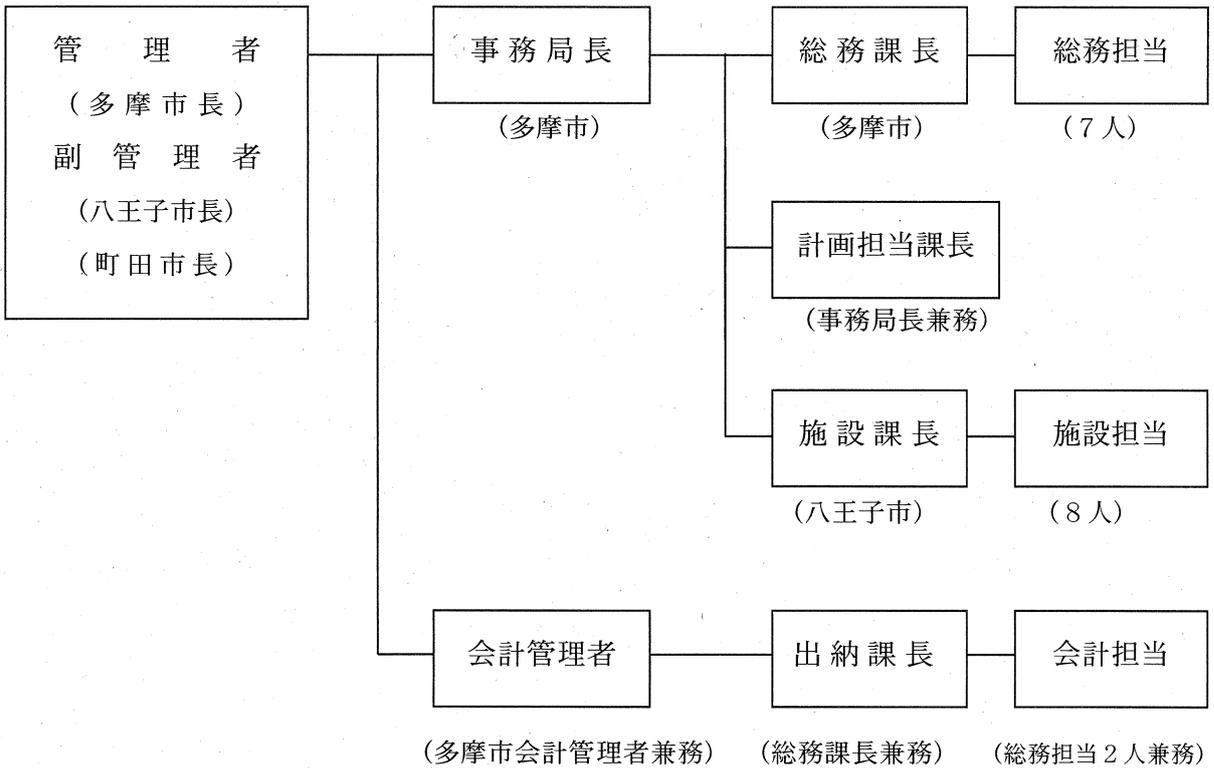
- ① 構 成 市 八王子市、町田市、多摩市
- ② 管 理 者 多摩市長
- ③ 副 管 理 者 八王子市長、町田市長
- ④ 会 計 管 理 者 多摩市会計管理者
- ⑤ 監 査 委 員 2人 (識見者1人、環境組合議会議員1人)
- ⑥ 兼 任 職 員 構成各市の清掃担当部長及び課長
- ⑦ 職 員 職員数18人
構成市派遣職員 八王子市4人、町田市2人、多摩市7人
固有職員5人

(4) 組織図 (令和3年3月31日現在)

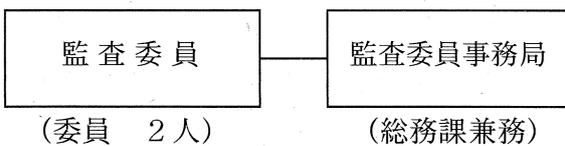
① 議 会



② 事 務 局



③ 監査委員



(5) 施設の概要

① 土 地

所在地	地目	面積	取得年月日
多摩市唐木田二丁目1番1	宅地	27,200.00㎡	多摩市より借用
多摩市唐木田二丁目1番2	宅地	2,396.22㎡	平成7年3月31日
多摩市唐木田二丁目1番3	宅地	6,026.69㎡	
合計		35,622.91㎡	

② 建 物 (焼却棟表中①はその1工事・②はその2工事を表す)

	焼却棟	不燃・粗大 ごみ処理棟	リサイクル センター	管理棟
工 期	平成6年7月～ ①平成10年3月 ②平成14年3月	平成11年7月～ 平成14年3月		平成12年2月 ～ 平成14年3月
構造等	鉄骨鉄筋コンクリ ート造(地下1階、地 上6階)	RC造(一部SR C・S造、地下1 階、地上5階)	鉄筋コンクリ ート造(地上 3階)	鉄骨造 (地上3階)
建築面積	6,391m ²	4,524m ²	1,237m ²	839m ²
計	12,991m ²			
延床面積 (施工図より)	17,535m ²	12,440m ²	1,980m ²	2,501m ²
計	34,456m ²			
建設費	① 257億2,940万円 ② 25億3,050万円	52億8,150万円		9億9,750万円 (外構含む)
計	345億3,890万円			
設 計	日立造船(株)	日立造船・熊谷・今治 建設共同企業体		八千代エンジ ニアリング(株)
施 工	①日立造船(株) ②熊谷・今治・拓栄 建設共同企業体			三友・高砂 西川・植龍 建設共同企業体
処理能力	200t/日×2炉	不燃系 40t/5h×2系列 粗大系 5t/5h×2系列	/	
発電出力	8,000kW			

2 議会に関する事項

(1) 議員の構成

議員数	9人	八王子市議会選出	3人
		町田市議会選出	3人
		多摩市議会選出	3人

(2) 議会の開催状況

議 会	会 期	会 期 日 数
令和2年第2回定例会	令和2年11月19日	1日
令和3年第1回定例会	令和3年2月10日	1日

(3) 議会の審議結果

管理者提出議案

議 会	議案 番号	議 案	議 決 年 月 日	議決 結果
令和2年 第2回 定例会	6	令和2年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第1号)を専決処分したことについて	2.11.19	承認
	7	東京都市町村職員退職手当組合理約の一部を改正する規約を専決処分したことについて	2.11.19	承認
	8	東京都市町村公平員会共同設置規約の一部を改正する規約を専決処分したことについて	2.11.19	承認
	9	東京都市町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部を改正する規約を専決処分したことについて	2.11.19	承認
	10	令和元年度多摩ニュータウン環境組合一般会計歳入歳出決算の認定について	2.11.19	認定
	11	令和2年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第2号)	2.11.19	原案可決
	12	機器補修工事(焼却棟及び不燃・粗大ごみ処理棟基幹設備整備)請負契約の締結について	2.11.19	原案可決
	13	多摩ニュータウン環境組合会計年度任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2.11.19	原案可決
令和3年 第1回 定例会	1	多摩ニュータウン環境組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて	3.2.10	承認

2	令和2年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第3号)	3. 2. 10	原案可決
3	令和3年度多摩ニュータウン環境組合一般会計予算	3. 2. 10	原案可決
4	多摩ニュータウン環境組合監査委員の選任につき同意を求めることについて	3. 2. 10	同意
5	多摩ニュータウン環境組合行政財産の使用及び使用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3. 2. 10	原案可決
6	多摩ニュータウン環境組合会計年度任用職員の任用、勤務条件等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	3. 2. 10	原案可決

(4) 行政視察

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

3 監査に関する事項

(1) 監査委員

(令和3年3月31日現在)

	氏名	選任日
代表監査委員	花形 守康	平成29年 4月20日
監査委員	大くま 真一	令和 元年 7月26日

(2) 出納検査

区分	実施日	区分	実施日	備考
4月	令和2年 5月26日 ～ 6月 1日※	10月	令和2年11月25日	一般会計・歳入歳出外現金に係る現金出納事務について行った
5月	令和2年 7月28日	11月	令和3年 1月26日	
6月		12月		
7月	令和2年 8月26日	1月	令和3年 2月24日	
8月	令和2年10月29日	2月	令和3年 4月26日	
9月		3月		

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から書面検査の方法により実施

(3) 定期監査

区分	実施日	備考
令和2年度定期監査	令和2年11月25日	事務処理状況及び財産に関する事務執行状況について行った

(4) 決算審査

区 分	実 施 日	備 考
令和元年度決算審査	令和2年 8月26日	令和元年度一般会計歳入歳出決算について行った

4 情報公開審査に関する事項

年 度	開 催 日	備 考
平成28年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
平成29年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
平成30年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
令和元年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
令和2年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため

5 決算に関する事項

(1) 収支状況

(単位：円)

年 度	予算現額	歳 入	歳 出	差 引 (繰越額)	対前年度増減率 (%)	
					歳入	歳出
28	2,139,693,000	2,170,240,320	1,971,308,200	198,932,120	△49.1	△49.8
29	1,814,963,000	1,817,936,482	1,673,241,002	144,695,480	△16.2	△15.1
30	1,766,118,000	1,764,926,025	1,616,400,981	148,525,044	△2.9	△3.4
元	1,831,640,000	1,838,968,781	1,726,646,939	112,321,842	4.2	6.8
2	1,611,933,000	1,632,285,621	1,495,648,571	136,637,050	△11.2	△13.4

(2) 令和2年度末地方債現在高

地方債の借入はありません。

(3) 決算状況

【歳入】

区分 会計	予 算 現 額			調 定 額	収 入 (B)	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済 額との比較 (A-B)
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越 財源充当額					
一般会計	1,492,997,000	118,936,000	0	1,632,285,621	1,632,285,621	0	0	△ 20,352,621

(単位：円)

【歳出】

区分 会計	予 算 現 額			支出済額 (B)	継続費 繰越	事故 繰越	不 用 額 (A-B)	繰越額
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越 額					
一般会計	1,492,997,000	118,936,000	0	1,495,648,571	0	0	116,284,429	136,637,050

(単位：円)

(4) 予算執行状況

【歳入】

款	予 算 現 額		収入済額 (B)	収入済額の構成比 (%)	予算現額に対する 収入済額の割合 (B/A) (%)	予算現額と 収入済額との比較 (A-B)
	(A)	(B)				
1 分担金及び負担金	1,050,319,000	1,050,319,000	0	64.4%	100.0%	0
2 使用料及び手数料	121,000	120,490	0	0.0%	99.6%	510
3 国庫支出金	369,000	673,200	0	0.0%	182.4%	△ 304,200
4 財産収入	113,000	74,375	0	0.0%	65.8%	38,625
5 繰入金	97,684,000	86,116,000	0	5.3%	88.2%	11,568,000
6 繰越金	112,322,000	112,321,842	0	6.9%	100.0%	158
7 諸収入	351,005,000	382,660,714	0	23.4%	109.0%	△ 31,655,714
歳入合計	1,611,933,000	1,632,285,621	0	100.0%	101.3%	△ 20,352,621

(単位：円)

【歳出】

款	予 算 現 額		支出済額 (B)	支出済額の構成比 (%)	予算現額に対する 支出済額の割合 (B/A) (%)	不 用 額 (A-B)
	(A)	(B)				
1 議会費	5,022,000	4,127,625	0	0.3%	82.2%	894,375
2 処現場費	1,426,039,000	1,320,806,729	0	88.3%	92.6%	105,232,271
3 公債費	119,000	0	0	0.0%	0.0%	119,000
4 予備費	10,000,000	0	0	0.0%	0.0%	10,000,000
5 諸支出金	170,753,000	170,714,217	0	11.4%	100.0%	38,783
歳出合計	1,611,933,000	1,495,648,571	0	100.0%	92.8%	116,284,429

(単位：円)

(5) 款別歳入決算額の推移

(単位：円)

款	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率
1 分担金及び負担金	1,299,768,000 59.9%	0.7%	1,072,967,000 59.0%	△ 17.4%	1,050,448,000 59.5%	△ 2.1%	1,044,214,000 56.8%	△ 0.6%	1,050,319,000 64.4%	0.6%
2 使用料及び手数料	120,890 0.0%	△ 16.1%	120,890 0.0%	0.0%	120,490 0.0%	△ 0.3%	120,690 0.0%	0.2%	120,490 0.0%	△ 0.2%
3 国庫支出金	8,909,880 0.4%	△ 80.2%	362,880 0.0%	△ 95.9%	336,960 0.0%	△ 7.1%	459,900 0.0%	36.5%	673,200 0.0%	46.4%
4 財産収入	75,269 0.0%	△ 83.6%	89,279 0.0%	18.6%	105,388 0.0%	18.0%	113,228 0.0%	7.4%	74,375 0.0%	△ 34.3%
5 繰入金	79,630,510 3.7%	△ 96.0%	149,731,868 8.2%	88.0%	141,385,000 8.0%	△ 5.6%	245,044,000 13.3%	73.3%	86,116,000 5.3%	△ 64.9%
6 繰越金	341,343,275 15.7%	△ 29.1%	198,932,120 11.0%	△ 41.7%	144,695,480 8.2%	△ 27.3%	148,525,044 8.1%	2.6%	112,321,842 6.9%	△ 24.4%
7 諸収入	440,392,496 20.3%	△ 8.1%	395,732,445 21.8%	△ 10.1%	427,834,707 24.3%	8.1%	400,491,919 21.8%	△ 6.4%	382,660,714 23.4%	△ 4.5%
合計	2,170,240,320 100.0%	△ 49.1%	1,817,936,482 100.0%	△ 16.2%	1,764,926,025 100.0%	△ 2.9%	1,838,968,781 100.0%	4.2%	1,632,285,621 100.0%	△ 11.2%

(6) 款別歳出決算額の推移

(単位：円)

款	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率
1 議会会費	4,881,488 0.2%	16.1%	4,285,742 0.3%	△ 12.2%	4,606,870 0.3%	7.5%	4,167,530 0.2%	△ 9.5%	4,127,625 0.3%	△ 1.0%
2 処理場費	1,340,895,676 68.0%	△ 1.6%	1,379,377,861 82.4%	2.9%	1,372,769,243 84.9%	△ 0.5%	1,491,775,137 86.4%	8.7%	1,320,806,729 88.3%	△ 11.5%
3 公債費	281,116,492 14.3%	△ 38.8%	0 0.0%	皆減	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%
4 予備費	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%
5 諸支出金	344,414,544 17.5%	△ 83.6%	289,577,399 17.3%	△ 15.9%	239,024,868 14.8%	△ 17.5%	230,704,272 13.4%	△ 3.5%	170,714,217 11.4%	△ 26.0%
合計	1,971,308,200 100.0%	△ 49.8%	1,673,241,002 100.0%	△ 15.1%	1,616,400,981 100.0%	△ 3.4%	1,726,646,939 100.0%	6.8%	1,495,648,571 100.0%	△ 13.4%

(7) 節別決算状況

(単位：円)

節	1 議会費	2 処理場費	3 公債費				5 諸支出金	合計
			組合管理費	清掃工場管理費	粗大ごみ処理費	可燃ごみ処理費		
1 報酬	3,921,872	4,102,301	4,102,301				8,024,173	
2 給料		75,540,428	75,540,428				75,540,428	
3 職員手当等		65,842,077	65,842,077				65,842,077	
4 共済費		28,132,214	28,132,214				28,132,214	
5 災害補償費							0	
7 報償費							0	
8 旅費	43,200	266,474	266,474				309,674	
9 交際費		29,580	29,580				29,580	
10 需用費	20,471	141,745,288	1,759,580	11,091,566	128,784,527	109,615	141,765,759	
1 消耗品費	16,742	75,297,063	1,405,526	5,430,306	68,351,616	109,615	75,313,805	
2 燃料費		283,634	87,614		196,020		283,634	
3 食糧費	3,729	4,585	4,585				8,314	
4 印刷製本費		173,800	173,800				173,800	
5 光熱水費		46,048,673			46,048,673		46,048,673	
6 修繕料		19,937,533	88,055	5,661,260	14,188,218		19,937,533	
11 役員務費		3,436,559	3,233,059	203,500			3,436,559	
12 委託料	90,332	590,431,797	8,858,242	20,571,056	168,453,369	371,185,126	590,522,129	
13 使用料及び賃借料		5,285,402	5,285,402				5,285,402	
14 工事請負費		402,809,000		75,196,000	327,613,000		402,809,000	
15 原材料費		431,223		109,968	321,255		431,223	
17 備品購入費		1,410,640		135,190	1,045,000	230,450	1,410,640	
18 負担金補助及び交付金	51,750	1,337,146	579,960	710,500	46,686		1,388,896	
21 補償補填及び賠償金							0	
22 償還金利子及び割引料							0	
24 積立金						170,714,217	170,714,217	
26 公課費		6,600	6,600				6,600	
合計	4,127,625	1,320,806,729	193,635,917	21,485,056	254,986,093	828,995,594	1,495,648,571	
構成比	0.3%	88.3%	12.9%	1.4%	17.1%	55.4%	100.0%	
							11.4%	

(8) 構成市の負担金状況

(単位：円、%)

年度	八王子市		八王子市拡大 ※1		町田市		多摩市		合計	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
26	523,895,000	△ 5.1	276,963,000	△ 15.1	56,194,000	2.2	915,590,000	△ 2.9	1,772,642,000	△ 5.5
27	446,346,000	△ 14.8	229,153,000	△ 17.3	51,397,000	△ 8.5	793,504,000	△ 13.3	1,520,400,000	△ 14.2
28	425,355,000	△ 4.7	201,632,000	△ 12.0	80,929,000	57.5	793,484,000	0.0	1,501,400,000	△ 1.2
29	349,449,000	△ 17.8	169,804,000	△ 15.8	61,466,000	△ 24.0	662,052,000	△ 16.6	1,242,771,000	△ 17.2
30	340,843,000	△ 2.5	177,997,000	4.8	65,238,000	6.1	644,367,000	△ 2.7	1,228,445,000	△ 1.2
元	336,599,000	△ 1.2	184,231,000	3.5	71,514,000	9.6	636,101,000	△ 1.3	1,228,445,000	0.0
2	340,728,000	1.2	187,254,000	1.6	69,280,000	△ 3.1	640,311,000	0.7	1,237,573,000	0.7

※1 平成22年10月から八王子市の拡大区域の処理を行っている。

(9) 基金の推移

(単位：円)

年度	施設整備基金		損害賠償金管理基金※1		財政調整基金※2		
	積立額	取崩額	積立額	取崩額	積立額	取崩額	
26	123,021,139	116,958,000	622,620,188	0	1,878,149,467	0	
27	83,545,850	90,110,000	616,056,038	1,878,376,387	138,712,418	0	
28	60,247,437	79,630,510	596,672,965		284,167,107	0	
29	66,702,458	37,000,868	626,374,555		222,874,941	112,731,000	
30	39,047,466	58,220,000	607,202,021		199,977,402	83,165,000	
元	67,118,649	108,711,000	565,609,670		163,585,623	136,333,000	
2	53,245,133	25,498,000	593,356,803		117,469,084	60,618,000	
							733,939,575

※1 平成27年度に廃止した。

※2 平成27年度に設置した。

6 職員等に関する事項

(1) 所属別職員配置状況 (令和3年3月31日現在)

(単位:人)

派遣元	事務局長	総務課				施設課				合計
		課長 担当課長	担当主査 主査	主任	主事	課長 担当課長	担当主査 主査	主任	主事	
八王子市				1		1	1		1	4
町田市			1				1			2
多摩市	1	1		2	1			1	1	7
固有職員			1	1			2	1		5
計	1	1	2	4	1	4	2	2	18	

(2) 人件費等の決算状況

(単位:円)

職員数 (人)	給与費			市町村職員共済 組合負担金	合計
	給料	職員手当	計		
18	75,540,428	65,842,077	141,382,505	27,187,266	168,569,771

[職員手当の内訳]

(単位:円)

扶養手当	地域手当	超過勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当
2,737,000	13,154,788	1,894,060	3,940,000	19,972,824	18,270,630

通勤手当	住居手当	休日勤務手当	管理職特別	児童手当
1,967,370	360,000	11,547	0	2,270,000

退職手当組合負担金	合計
1,263,858	65,842,077

(3) 特別職の報酬・給料等(令和2年4月)

(単位:円)

区 分		報酬等の月額
管 理 者		55,000
副 管 理 者		50,000
議 会	議 長	45,000
	副 議 長	40,000
	議 員	35,000
監査委員	識 見 者	28,000
	議 会 選 出	12,000

(4) 超過勤務調べ(休日勤務時間外手当を含む)

(単位:時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総務課	62	28	55	26	51	26	47	23	20
施設課	4	2	25	15	5	14	15	25	10

	1月	2月	3月	合 計
総務課	14	24	20	396
施設課	21	17	6	159

(5) 職員健康管理状況

項 目	対 象 者	内 容	受診者数
定 期 健 康 診 断	全 職 員	(第1次検診) … 全員 身体計測、視力・聴力検査、血圧測定、心電図、聴打診、尿・血液検査、胸部レントゲン検査 (第2次検診) … 医師が指示したもの	20人
B型肝炎予防接種 ※1	希望する職員	B型肝炎ワクチンの接種	0人
破傷風予防接種 ※2	希望する職員	破傷風トキソイドの接種	1人

※1 希望する職員のうち、抗体検査で陰性を確認できた職員

※2 前回接種から5年以上経過したものうち、希望する職員

(6) 職員研修の状況

研 修 名	日数	受講者数	内 容
市町村職員研修所研修	1	1	要約力
	1	1	アサーティブコミュニケーション
	1	2	ファシリテーション (管理・監督職向け)
	1	1	インバスケッ
専 門 研 修	2	1	工事検査科
	2	1	例規集作成実務科
	1	1	図解表現力養成研修
	2	2	I S Oセミナー内部環境監査員養成コース
	2	2	防災センター要員講習
	1	19	熱中症予防講習会
	1	8	メンタルヘルス講習会
	1	9	普通救命講習 (A E D)
	1	8	交通安全講習会
	1	18	公務員倫理等研修

7 リサイクルセンターの運営状況

リサイクルセンターは、市民がさまざまな体験をしながら、ごみの減量やリサイクルについて考えたり、暮らしに役立ついろいろな知識を学ぶことができる施設で、平成14年4月にオープンしました。運営はNPO法人である東京・多摩リサイクル市民連邦に委託しています。

主な内容は、リサイクル工芸や講座、フリーマーケットなどのイベントや、粗大ごみとして出された家具等を再生し、展示販売を行うほか、陶磁器製食器のリサイクル事業にも取り組んでいます。

(1) 運営体制

① センター運営スタッフ

登録者 5人（勤務形態は、センター長及びスタッフ2人を標準としたシフト）

② 家具等再生専門スタッフ4人（うち3人は多摩市シルバー人材センターに委託）

③ 活動ボランティア

日常活動のサポート、イベントの企画サポート等

(2) 開館日数と来館者数

年 度	開館日数	来館者数	来館者数	
			うち講座等	うち一般来館者等
令和元年度	278日	24,743人	2,309人	22,434人
令和2年度	253日	14,159人	856人	13,303人

(3) リサイクル品の販売実績

① 家具類

年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度
家 具	数 量	1,741個	1,259個	871個
	重 量	13,472.60 kg	9,339.10 kg	6,492.17 kg
	売上額	1,767,980円	1,459,850円	904,290円
ゴルフ クラブ	数 量	43個	60個	29個
	重 量	21.50 kg	30.00 kg	14.50 kg
	売上額	8,600円	11,000円	5,800円
鉄アレイ	数 量	71個	76個	37個
	重 量	282.10 kg	327.15 kg	148.07 kg
	売上額	31,370円	36,560円	16,970円
木材他	数 量	5,504個	4,670個	4,946個
	重 量	3,801.88 kg	3,536.50 kg	3,463.60 kg
	売上額	797,050円	693,670円	714,700円
計	数 量	7,359個	6,067個	5,883個
	重 量	17,578.08 kg	13,232.75 kg	10,118.34 kg
	売上額	2,605,000円	2,201,080円	1,641,760円

② 自転車類

年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度
自転車	数 量	0 台	1 台	自転車の販売事業は終了
	重 量	0 kg	16.00 kg	
	売上額	0 円	7,650 円	
部 品	数 量	98 点	125 点	71 点
	重 量	145.83 kg	130.60 kg	71.86 kg
	売上額	35,860 円	36,270 円	27,370 円
計	数 量	98 点	126 点	71 点
	重 量	145.83 kg	146.60 kg	71.86 kg
	売上額	35,860 円	43,920 円	27,370 円

③ 家具類・自転車購入者市別内訳

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
八王子市	453 人	427 人	334 人
町田市	788 人	675 人	531 人
多摩市	1,230 人	974 人	862 人
その他	386 人	294 人	262 人
計	2,857 人	2,370 人	1,989 人

(4) レンタル自転車の利用実績 (所有台数5台)

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用台数	20 台	14 台	レンタル自転車事業は終了

(5) 多目的室の利用実績

	利 用 回 数		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
センター主催講座等	373 回	286 回	133 回
リサイクル関連団体	16 回	15 回	新型コロナウイルス蔓延防止のため貸室事業は実施せず
リサイクル関連団体以外の団体	0 回	1 回	
計	389 回	302 回	133 回

(6) 不用食器のリサイクルについて

平成18年度から陶磁器製食器のみを、構成市市民を対象に回収する事業を開始。再生陶磁器の原材料（岐阜県の業者と提携）とした。

回収期間	令和2年10月20日～令和3年2月21日		
回収量	2,659 kg	うち岐阜県へ搬出	2,659 kg (100%)
		うちリユース等	0 kg (0%)
持込者数	339 人	八王子市在住	74 人 (22%)
		町田市在住	6 人 (2%)
		多摩市在住	259 人 (76%)

(7) 各種講座の開催実績

(単位：人)

講座名		参加者数	講座名	参加者数	
4月 5月 6月 7月 8月	新型コロナウイルス感染症 拡大防止の観点から中止		10月	さき織り体験教室 (4回)	16
			お花の教室 (2回)	10	
			Tシャツぞうり教室	5	
			おとなのための工作教室	3	
			電子工作サロン	5	
			こうさくの時間 “陶芸”	17	
			11月	さき織り体験教室 (4回)	16
			お花の教室	7	
			親子陶芸体験教室	9	
			Tシャツぞうり教室	5	
			おとなのための工作教室	5	
			電子工作サロン	6	
			こうさくの時間 “陶芸”	24	
			こうさくの時間 “工作”	6	
			12月	さき織り体験教室 (4回)	15
			お花の教室 (2回)	20	
			Tシャツぞうり教室	5	
			おとなのための工作教室	4	
			電子工作サロン	5	
			こうさくの時間 “陶芸”	23	
			こうさくの時間 “工作”	10	
			1月	さき織り体験教室 (3回)	11
			お花の教室	5	
			Tシャツぞうり教室	5	
			おとなのための工作教室	5	
			電子工作サロン	5	
			こうさくの時間 “陶芸”	7	
			こうさくの時間 “工作”	8	
2月	さき織り体験教室 (4回)	12			
お花の教室 (2回)	13				
Tシャツぞうり教室	4				
親子陶芸体験教室	11				
こうさくの時間 “陶芸”	18				
こうさくの時間 “工作”	10				
3月	さき織り体験教室 (4回)	21			
お花の教室 (2回)	11				
Tシャツぞうり教室	4				
こうさくの時間 “陶芸”	15				
こうさくの時間 “工作”	6				
9月	さき織り体験教室 (4回)	16			
お花の教室 (2回)	11				
Tシャツぞうり教室	5				
おとなのための工作教室	2				
電子工作サロン	8				
こうさくの時間 “陶芸”	33				
こうさくの時間 “工作”	10				

合計	71講座	472人
----	------	------

8 契約に関する事項

(1) 工事契約等〔130万円以上〕

件名	契約金額	契約年月日	履行期	契約方法	随契理由	契約業者名
機器補修工事 (特殊助剤タンク設置工事)	12,100,000	令和2年4月21日	令和2年10月30日	指名5者	-	集塵装置(株)
機器補修工事 (1号ごみクレーンバケット更新)	13,695,000	令和2年5月19日	令和2年11月30日	指名5者	-	極東サービス(株)
機器補修工事 (ポンプ更新)	9,438,000	令和2年6月16日	令和2年11月30日	指名4者	-	アズビル(株) ビルシステムカンパニー東京本店
機器補修工事 (No.1,2コンベンヤ補修)	10,230,000	令和2年7月21日	令和2年11月20日	指名5者	-	新栄工業(株)
機器補修工事 (焼却棟No.1雑用空気圧縮更新工事)	6,050,000	令和2年8月18日	令和3年1月29日	指名4者	-	(株)菊池工業所
不燃・粗大ごみ処理棟外照明設備改修工事	11,495,000	令和2年9月15日	令和3年1月29日	指名5者	-	相武電設(株)
不燃・粗大ごみ処理棟外空調設備改修工事	27,401,000	令和2年9月15日	令和3年2月28日	指名5者	-	三菱電機ビルテクノサービス(株)首都圏第二支社
機器補修工事 (焼却棟及び不燃・粗大ごみ処理棟基幹設備整備)	310,200,000	令和2年11月20日	令和3年3月19日	随契1者	1	日立造船(株)東京本社
機器補修工事 (粗大1系供給フィード補修)	2,200,000	令和3年1月25日	令和3年3月10日	随契1者	1,3	日立造船(株)東京本社

(単位：円)

(2) 委託契約〔130万円以上〕

件名	契約金額	契約年月日	履行期	契約方法	随契理由	契約業者名
吸収式冷凍機保守点検委託	1,430,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	1	住原冷熱システム(株)三多摩営業所
空調衛生設備等保守点検委託	12,540,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名5者	-	アズビル(株) ビルシステムカンパニー東京本店
環境調査委託【単価契約】	8,090,500	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名6者	-	(株)むさしの計測
電子計算機分散型計装制御システム保守点検委託	10,450,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	1	(株)日立ハイテクフィールドデザイン 東京支社
排ガス分析計保守点検委託	6,028,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名4者	-	富士電機(株)営業本部社会ソリューション統括部
消防用設備等保守点検委託	2,420,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名5者	-	(株)消防弘済会
植栽地管理業務委託	3,080,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名4者	-	(株)植龍緑化
有害ごみ処理委託 (廃乾電池)【単価契約】	1,786,925	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名3者	-	JFE条鋼(株)鹿島製造所
有害ごみ処理委託 (廃蛍光管等)【単価契約】	2,563,704	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	1	野村興産(株)
清掃委託	1,342,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名3者	-	アオイサービス(株)
エレベーター保守点検委託 (不燃・粗大ごみ処理棟、リサイクルセンター)	2,145,000	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	1	三菱電機ビルテクノサービス(株)立川支店
焼却灰等資源化委託 (混合灰)【単価契約】	3,154,360	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	4	メルテック(株)
エレベーター保守点検委託 (焼却棟・管理棟)	1,816,320	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	1	(株)日立ビルシステム 東京総支社

(単位：円)

件名	契約金額	契約年月日	履行期	契約方法	随契理由	契約業者名
焼却灰等資源化委託(主灰)【単価契約】	3,339,318	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名3者	-	渡辺産業(株)
資源化用焼却灰等運搬委託【単価契約】	1,701,980	令和2年4月21日	令和3年3月31日	指名3者	-	多摩興運(株)
ごみ・灰クレーン年次点検委託	3,344,000	令和2年8月18日	令和3年2月1日	指名4者	-	(株)日立プラントメカニクス関東支店
受変電設備点検委託(焼却棟)	6,600,000	令和2年9月15日	令和3年3月19日	指名5者	-	東芝インフラシステムズ(株)電機サービスセンター東京営業本部
受変電設備点検委託(不燃・粗大ごみ処理棟)	2,200,000	令和2年9月15日	令和3年3月19日	指名4者	-	(株)日本電力サービス

(単位:円)

(3)物品購入・売却契約等[80万円以上]

件名	契約金額	契約年月日	履行期	契約方法	随契理由	契約業者名
鉄屑等売却(落じん灰等)【単価契約】	10,062,030	平成31年4月23日	令和6年3月29日	随契1者	1	(株)エコネコル
アンモニア水2件購入【単価契約】	18,988,541	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名5者	-	不二薬品
消石灰購入【単価契約】	15,271,682	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名5者	-	石井化学産業(株)
特殊助剤2件購入【単価契約】	6,135,745	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名4者	-	(株)町田清掃社
発電余剰電力の売却【単価契約】	144,875,725	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名6者	-	日立造船(株)東京本社
焼却処理施設用化学薬品3件購入【単価契約】	2,631,893	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名4者	-	双葉産業(株)
ボイラ用水処理剤外4件購入【単価契約】	4,077,370	令和2年4月1日	令和3年3月31日	随契1者	1	内外化学製品(株)
飛灰処理剤購入【単価契約】	8,637,112	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名5者	-	高岡(株)
機器冷却用水処理剤2件購入【単価契約】	1,225,400	令和2年4月1日	令和3年3月31日	指名4者	-	内外化学製品(株)
酸消費量計購入	1,045,000	令和2年4月1日	令和2年6月30日	指名3者	-	尾崎理化学(株)多摩営業所
電気需給契約その1【単価契約】	7,823,830	令和2年4月1日	令和2年6月30日	随契1者	3	日立造船(株)東京本社
鉄屑等売却(鉄屑等)その1【単価契約】	3,649,998	令和2年4月1日	令和2年6月30日	随契3者	3	永和鉄鋼(株)
電気需給契約その2【単価契約】	15,879,430	令和2年7月1日	令和3年3月31日	指名5者	-	日立造船(株)東京本社
鉄屑等売却(鉄屑等)その2【単価契約】	4,108,274	令和2年7月1日	令和2年9月30日	随契3者	3	永和鉄鋼(株)
鉄屑等売却(鉄屑等)その3【単価契約】	7,465,282	令和2年10月1日	令和3年3月31日	指名4者	-	(株)青木商店
固定切断刃外2件購入	1,317,470	令和2年11月17日	令和3年3月15日	指名3者	-	双葉産業(株)
受入コンベヤエプロン購入	1,452,000	令和2年12月23日	令和3年3月15日	随契4者	3	(株)産機

(4)長期継続契約

(単位：円)

件名	契約金額	契約年月日	履行期	期限	契約方法	随契理由	契約業者名
工場運転等管理業務委託《長期継続契約》	458,260,000	平成29年4月1日	令和4年9月30日	日	指名 型 総合評価 落札方式 6者	-	Hitz環境サービス(株)
リサイクルセンター事業運営委託《長期継続契約》	21,040,604	平成29年4月1日	令和4年3月31日	日	随契1者	1	(特非)東京・多摩リサイクル市民連邦
機械警備業務委託《長期継続契約》	323,400	平成29年4月1日	令和4年3月31日	日	指名3者	-	総合警備保障(株)南多摩支社
給与システム等借上契約《長期継続契約》	828,520	平成29年8月22日	令和4年10月31日	日	指名4者	-	パシフィックリプロサービス(株)
自動車外式除細動器借上《長期継続契約》	92,400	平成30年4月1日	令和5年3月31日	日	指名3者	-	セコム(株)
公用車借上《長期継続契約》	512,160	平成30年6月19日	令和5年9月30日	日	指名3者	-	日立キャピタルオートリース(株)公共営業部
複写機等借上【単価契約】《長期継続契約》	253,862	平成31年4月1日	令和6年3月31日	日	指名3者	-	富士ゼロックス多摩(株)
残灰等運搬業務委託【単価契約】《長期継続契約》	27,189,308	平成31年4月1日	令和4年3月31日	日	指名6者	-	多摩興運(株)
例規集管理業務委託《長期継続契約》	732,600	令和元年9月18日	令和6年9月30日	日	随契1者	4	(株)ぎょうせい
財務会計・契約管理システム借上《長期継続契約》	3,168,000	令和元年8月20日	令和6年11月30日	日	随契1者	4	(株)内田洋行 営業統括グループ

※ 契約年月日欄：当初契約日を記載した。

※ 契約金額欄：件名に【単価契約】と表示のある案件について、契約金額欄には令和2年度分の実績額（執行額）を記載した。
長期継続契約の【単価契約】案件は令和2年度分の実績額（執行額）を記載した。

※ 随契理由欄：地方自治法施行令第167条の2第1項第1号から第9号までの規定中、次の随契理由により契約した。

- 1 その性質または目的が競争入札に適しない(第2号)
- 2 競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき(第8号)
- 3 緊急の必要により競争入札に付することができないうとき(第5号)
- 4 競争入札に付することが不利と認められるとき(第6号)
- 5 予定価格が規則で定める額を超えないとき(第1号)

9 ごみ処理に関する事項

(1) ごみ搬入量総括表

多摩清掃工場に搬入された可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみの量を表します。

構成市の処理区域内の搬入量、構成市内の応援ごみの搬入量、構成市外の応援ごみの搬入量を表します。

なお、不燃ごみ及び粗大ごみ中の可燃分である「除去可燃ごみ」の量は含みません。

【構成市処理区域内ごみ分】

種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	重量(トン)	増減率(%)								
可燃ごみ	47,088.08	△ 0.8	46,218.62	△ 1.8	46,207.74	△ 0.0	46,568.04	0.8	45,938.09	△ 1.4
不燃ごみ	2,110.91	△ 9.8	2,127.55	0.8	2,035.81	△ 4.3	2,082.60	2.3	2,197.94	5.5
粗大ごみ	1,930.86	△ 2.5	1,925.65	△ 0.3	2,019.46	4.9	2,228.85	10.4	2,499.79	12.2
合計	51,129.85	△ 1.3	50,271.82	△ 1.7	50,263.01	△ 0.0	50,879.49	1.2	50,635.82	△ 0.5

【構成市拡大区域ごみ分】

市	種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		重量(トン)	台数								
八王子市	可燃ごみ	9,401.81	4,492	9,586.58	4,250	9,646.63	4,392	9,406.13	4,291	9,906.56	4,458

【応援ごみ搬入量(構成市内から搬入した量)】

市	種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八王子市	可燃ごみ	873.32	360	1,514.81	821	3,703.65	1,842	3,220.95	1,562	576.23	236
	不燃ごみ	0.00	0	22.48	19	67.79	57	70.71	57	0.00	0
	粗大ごみ	0.00	0	41.84	95	105.98	233	93.11	204	0.00	0
町田市	可燃ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ	207.69	309	173.93	306	390.49	555	0.00	0	0.00	0
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
合計		1,081.01	669	1,753.06	1,241	4,267.91	2,687	3,384.77	1,823	576.23	236

【応援ごみ搬入量(構成市外から搬入した量)】

団体名	種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		重量(トン)	台数								
宮城県大崎市	可燃ごみ	-	-	-	-	-	-	-	-	479.51	110

令和2年度は「令和元年台風第19号に伴う災害廃棄物」を宮城県大崎市から受け入れました。

過去には、二枚橋衛生組合、調布市、多摩川衛生組合、小金井市、宮城県女川町の災害廃棄物を受け入れました。

【全ごみ搬入量】

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
種別	重量(トン)	重量(トン)	重量(トン)	重量(トン)	重量(トン)
可燃ごみ	57,363.21	57,320.01	59,558.02	59,195.12	56,900.39
不燃ごみ	2,318.60	2,323.96	2,494.09	2,153.31	2,197.94
粗大ごみ	1,930.86	1,967.49	2,125.44	2,321.96	2,499.79
合計	61,612.67	61,611.46	64,177.55	63,670.39	61,598.12

※参考 応援ごみ搬出量(構成市の工場に搬出した量、当組合のごみ量には含みません)

年 度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
種 別		重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八 王 子 市	可燃ごみ	0.00	0	0.00	0	3.20	2	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ	47.78	36	0.00	0	0.83	1	0.00	0	7.65	4
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.04	1
町 田 市	可燃ごみ	0.00	0	0.00	0	8.13	6	0.00	0	1.68	1
	不燃ごみ	80.37	93	0.00	0	0.00	0	0.00	0	29.75	34
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
合 計		128.15	129	0.00	0	12.16	9	0.00	0	39.12	40

(3) 可燃ごみ搬入量

多摩清掃工場に搬入された可燃ごみの量とそのごみを搬入した車両の台数

年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	重量(トン)	台数									
八王子市	直 営	208.56	862	195.64	801	215.97	778	210.88	792	190.73	711
	学校等持込	0.00	0	0.10	2	0.16	3	0.25	4	0.00	0
	委託	13,044.28	5,355	12,944.86	5,189	13,007.22	5,224	13,185.56	5,324	13,648.09	5,294
	許可業者	1,770.45	2,991	1,548.56	2,590	1,537.48	2,416	1,498.43	2,051	1,284.90	1,989
	事業系	58.95	341	74.42	405	71.67	380	64.81	331	48.32	310
	草 枝	5.49	15	6.75	22	4.17	18	6.09	36	9.11	54
	拡大区域分	9,401.81	4,492	9,586.58	4,250	9,646.63	4,392	9,406.13	4,291	9,906.56	4,458
	八王子市計	24,489.54	14,056	24,356.91	13,259	24,483.30	13,211	24,372.15	12,829	25,087.71	12,816
町田市	委託	1,145.86	512	1,175.74	539	1,177.40	590	1,202.20	658	1,239.14	642
	許可業者	773.74	1,887	1,053.23	1,732	979.06	1,683	986.59	1,812	963.63	1,789
	町田市計	1,919.60	2,399	2,228.97	2,271	2,156.46	2,273	2,188.79	2,470	2,202.77	2,431
多摩市	委託	21,682.40	12,151	21,371.75	11,931	21,319.74	11,930	21,601.09	11,905	22,021.15	12,121
	地域行事	2.78	15	2.99	14	1.77	15	5.21	21	0.46	1
	許可業者	7,671.32	8,099	7,359.14	7,760	7,355.18	7,483	7,164.56	7,294	5,878.36	6,419
	事業系	232.20	928	169.53	766	216.57	801	349.79	715	381.74	649
	一般持込他	19.85	383	28.08	424	35.08	550	31.18	547	38.78	528
	草 枝	472.20	1,912	287.83	1,395	286.27	1,364	261.40	1,143	233.68	991
	多摩市計	30,080.75	23,488	29,219.32	22,290	29,214.61	22,143	29,413.23	21,625	28,554.17	20,709
3市の可燃ごみ計		56,489.89	39,943	55,805.20	37,820	55,854.37	37,627	55,974.17	36,924	55,844.65	35,956

※応援ごみは上記ごみ量には含まれません

(4) 不燃ごみ・粗大ごみ搬入量

多摩清掃工場に搬入された不燃ごみと粗大ごみの量とそのごみを搬入した車両の台数(有害ごみの重量も含む)

年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	重量(トン)	台数									
八王子市	不燃委託	865.59	708	816.30	1,045	823.27	979	838.59	1,065	904.73	1,083
	その他	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ計	865.59	708	816.30	1,045	823.27	979	838.59	1,065	904.73	1,083
	粗大直営	8.20	90	40.95	178	46.87	222	56.95	256	180.48	692
	粗大委託	485.03	1,433	441.73	1,171	490.22	1,322	529.30	1,448	504.23	1,304
	粗大その他	255.00	5,548	247.52	5,236	245.19	5,109	263.03	5,531	282.16	5,819
	粗大ごみ計	748.23	7,071	730.20	6,585	782.28	6,653	849.28	7,235	966.87	7,815
	八王子市計	1,613.82	7,779	1,546.50	7,630	1,605.55	7,632	1,687.87	8,300	1,871.60	8,898
町田市	不燃直営	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	317.18	416
	不燃委託	238.10	236	275.80	272	276.01	272	299.00	292	0.00	0
	不燃ごみ計	238.10	236	275.80	272	276.01	272	299.00	292	317.18	416
	粗大一般	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.17	2	0.18	2
	町田市計	238.10	236	275.80	272	276.01	272	299.17	294	317.36	418
多摩市	不燃委託	968.06	1,301	997.51	1,327	902.81	1,255	908.54	1,193	975.26	1,174
	不燃許可業者	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃その他	39.15	67	37.93	60	33.71	58	35.91	50	0.34	2
	不燃地域行事	0.01	1	0.01	1	0.01	1	0.56	2	0.43	2
	不燃ごみ計	1,007.22	1,369	1,035.45	1,388	936.53	1,314	945.01	1,245	976.03	1,178
	粗大委託	797.22	2,002	771.63	1,877	781.98	1,857	863.20	1,704	1,011.81	1,940
	粗大許可業者	69.18	165	105.40	221	131.37	298	131.73	318	142.31	341
	粗大その他	316.23	5,203	318.42	5,293	323.83	5,604	384.47	6,121	378.62	6,576
	粗大ごみ計	1,182.63	7,370	1,195.45	7,391	1,237.18	7,759	1,379.40	8,143	1,532.74	8,857
	多摩市計	2,189.85	8,739	2,230.90	8,779	2,173.71	9,073	2,324.41	9,388	2,508.77	10,035
3市の不燃ごみ計		2,110.91	2,313	2,127.55	2,705	2,035.81	2,565	2,082.60	2,602	2,197.94	2,677
3市の粗大ごみ計		1,930.86	14,441	1,925.65	13,976	2,019.46	14,412	2,228.85	15,380	2,499.79	16,674
総 合 計		4,041.77	16,754	4,053.20	16,681	4,055.27	16,977	4,311.45	17,982	4,697.73	19,351

※応援ごみは上記ごみ量には含まれません

(5) 除去可燃ごみ量

除去可燃ごみとは、多摩清掃工場に搬入された不燃ごみと粗大ごみに含まれていた焼却処理できるもの

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
除去可燃ごみ量(トン)	3,085.22	3,069.32	3,003.57	3,314.33	3,616.63

(6) 焼却残渣・不燃残渣搬出量

焼却残渣(可燃ごみ焼却後の焼却灰)は東京たま広域資源循環組合でエコセメント化と溶融資源化しています
 平成27年度から不燃残渣(不燃ごみと粗大ごみから有価物、有害性ごみ等を除いたごみ)は埋立を行っていません

年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
種 別	重量(トン)	台数									
焼却残渣(資源)	6,918.02	770	6,763.18	757	6,572.50	738	6,469.55	723	6,512.27	754	
市	八王子市分	2,973.49	331	2,917.46	327	2,855.90	320	2,792.02	312	2,892.70	335
	町田市分	244.15	27	277.58	31	262.72	30	262.93	29	267.27	31
	多摩市分	3,700.38	412	3,568.14	399	3,453.88	388	3,414.60	382	3,352.30	388

年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
種 別	重量(トン)	台数								
応援焼却残渣	116.53	15	203.52	26	489.25	59	253.81	41	62.87	7

(7) 有価物等搬出量

搬入された不燃・粗大ごみの中から資源回収業者に売却した量 (単位:トン)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
鉄 類	1,148.88	1,126.78	1,252.95	1,220.30	1,307.38
プレス鉄	54.22	53.99	64.07	58.03	58.85
破碎鉄	666.05	690.12	743.90	705.53	766.52
解体鉄屑	59.17	59.44	58.54	54.67	67.42
残灰鉄分	369.44	323.23	386.44	402.07	414.59
アルミ類	57.97	63.00	66.74	60.48	63.30
缶プレス	9.83	10.13	11.40	10.33	11.81
ガ ラ	36.45	38.84	40.46	36.85	37.55
パ ラ	11.69	14.03	14.88	13.30	13.94
金属小型家電	297.69	308.93	296.35	177.60	207.30
小型家電	3.04	17.67	12.78	13.42	15.03
金属複合物	272.42	204.64	202.45	0.00	0.00
金属類(鉄分)	複合物に統合	69.80	63.89	146.59	171.16
コード類	22.23	16.82	17.23	17.59	21.11
その他	118.90	125.30	126.28	201.60	634.36
落じん灰等※	91.75	96.72	96.82	178.21	609.82
廃基板	0.19	0.42	0.00	0.00	0.00
廃自転車	17.23	9.61	7.77	12.84	9.96
自転車破碎物	-	10.83	16.80	8.57	10.70
バッテリー	3.29	0.00	2.77	1.33	0.71
携帯電話	0.51	0.00	0.51	0.00	0.00
携帯電話電池	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00
ステンレス等	5.65	4.54	0.76	0.00	2.33
銅管等	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他雑品	0.00	0.00	0.85	0.65	0.84
有価物等搬出量計	1,623.44	1,624.01	1,742.32	1,659.98	2,212.34

不法投棄や搬入された不燃・粗大ごみの中から資源回収業者に逆有償で処理した量 (単位:トン)

その他搬出物	6.69	6.77	8.87	6.06	5.96
除湿機等	6.35	5.57	5.34	5.40	5.96
その他	0.34	1.20	3.53	0.66	0.00

※令和元年11月までは非磁性物、それ以降は落じん灰及び非磁性物

(8) 焼却量

多摩清掃工場で焼却した量と炉の運転日数

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
焼 却 量(t)	62,526.82	57,760.72	62,248.94	62,180.64	61,248.13
1炉運転日数(日)	331	311	333	314	321
2炉運転日数(日)	2	2	3	11	0
全炉停止日数(日)	32	52	29	41	44

(9) 粗大ごみの集計

粗大ごみとして搬入されたごみのうち、品名の明らかなものの数量

家電リサイクル法により、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン等は受け入れをしません

(単位:台)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
搬 入 台 数	10,209	10,510	11,312	12,248	12,991
自 転 車	4,275	4,843	5,047	5,097	4,952
解体ごみ マットレス・ベットの 解体ごみ	1,799	1,930	2,103	2,515	2,906
ソファ・イス	1,706	1,690	1,774	2,008	2,066
電子レンジ	1,948	1,604	1,935	2,206	2,648
オートバイ	18	0	0	3	0
除湿機等	463	443	453	419	419

(10) 有害性ごみの集計

有害性ごみとして搬入された乾電池等(不燃ごみに混入され、搬入された有害性ごみを含む)を適正に処理した量

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
乾電池	八王子市	27,760	27,500	26,310	25,850	30,000
	町田市	980	1,250	1,380	330	320
	多摩市	33,660	33,540	34,460	39,930	43,340
	(kg) 計	62,400	62,290	62,150	66,110	73,660
蛍光管	八王子市	8,790	9,310	8,210	8,410	8,020
	町田市	0	10	0	0	0
	多摩市	10,990	10,370	9,760	11,910	10,090
	(kg) 計	19,780	19,690	17,970	20,320	18,110
合 計	82,180	81,980	80,120	86,430	91,770	

体温計 (本)	八王子市	184	207	178	272	258
	町田市	0	1	4	0	0
	多摩市	340	240	314	583	490
	計	524	448	496	855	748

(11) フロンガス回収量

粗大ごみとして搬入されたごみから回収したフロンガスの量

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
フロンガス回収量(kg)	4.12	5.00	4.45	4.66	5.33
除湿機回収台数(台)	445	491	499	476	545

(12) 多摩市小型家電・金属類搬入量

平成25年度から、小型家電・金属類を資源として無料回収

(単位:トン)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小型家電・金属類量	341.26	347.13	385.21	412.55	468.51

10 環境調査結果

(1) 工場から排出されるダイオキシン類測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、多摩清掃工場から排出されたダイオキシン類を測定した結果です。

測定項目	測定炉	測定日	平成28年度	
			測定日	測定値
排ガス	2号炉	H28.4.24	H28.7.13	H29.1.17
	3号炉		H28.10.24	H29.1.17
	3号炉		H28.10.24	H29.1.17
焼却灰	2号炉	H28.7.13	0.00055	0.00076
	3号炉		0.0018	0.00051
	3号炉		0.0018	0.00051
放流下水		H28.4.26	0.27	0.091

測定項目	測定炉	測定日	平成29年度		平成30年度	
			測定日	測定値	測定日	測定値
排ガス	2号炉	H29.10.23	H29.7.13	H30.1.15	H30.7.12	H31.1.15
	3号炉		H29.10.23	H30.1.15	H30.7.12	H31.1.15
	3号炉		H29.10.23	H30.1.15	H30.7.12	H31.1.15
焼却灰	2号炉	H29.10.23	0.00061	0.00083	0.00061	0.00083
	3号炉		0.0019	0.0034	0.0023	0.0036
	3号炉		0.0019	0.0034	0.0023	0.0036
放流下水		H29.10.23	0.040	0.00024	0.044	0.039

測定項目	測定炉	測定日	令和元年度		令和2年度	
			測定日	測定値	測定日	測定値
排ガス	2号炉	H31.4.5	R1.7.22	R1.10.21	R2.7.13	R3.1.12
	3号炉		R1.7.22	R1.10.21	R2.7.13	R3.1.12
	3号炉		R1.7.22	R1.10.21	R2.7.13	R3.1.12
焼却灰	2号炉	H31.4.5	0.0015	0.00041	0.0015	0.00042
	3号炉		0.0019	0.00044	0.0015	0.00042
	3号炉		0.0019	0.00044	0.0015	0.00042
放流下水		H31.4.5	0.11	0.069	0.035	0.042

※ISO14001の環境方針「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を実現するため、ダイオキシン類の自主規制運用値を法規制値1ng-TEQ/m³Nの1/100の値0.01ng-TEQ/m³Nに設定した。

(2) 大気中のダイオキシン類測定結果

多摩清掃工場周辺(4地点)の大気中のダイオキシン類の測定結果です。
環境基準値は0.6pg-TEQ/m³です。

(単位:pg-TEQ/m³)

年 度	調査名等	平成28年度				年 度	調査名等	平成29年度			
		からぎだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園			からぎだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園
夏期調査	焼却炉稼働時	0.011	0.014	0.012	0.012	夏期調査	0.017	0.0096	0.016	0.016	
		0.010	0.0091	0.012	0.013		0.0075	0.0095	0.012	0.0073	
		0.011	0.012	0.012	0.013		0.012	0.0096	0.014	0.012	
年平均値(稼働時)		0.0090	0.013	0.016	0.012	0.0081	0.0087	0.013	0.0074		
焼却炉停止時調査		0.0090	0.013	0.016	0.012	0.0081	0.0087	0.013	0.0074		

年 度	調査名等	平成30年度				年 度	調査名等	令和元年度			
		からぎだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園			からぎだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園
夏期調査	焼却炉稼働時	0.021	0.017	0.017	0.021	夏期調査	0.020	0.022	0.017	0.023	
		0.0097	0.012	0.017	0.0097		0.020	0.023	0.021	0.020	
		0.015	0.015	0.017	0.015		0.020	0.023	0.019	0.022	
年平均値(稼働時)		0.0087	0.0090	0.015	0.014	0.022	0.020	0.028	0.024		
焼却炉停止時調査		0.0087	0.0090	0.015	0.014	0.022	0.020	0.028	0.024		

年 度	調査名等	令和2年度				測定日	夏期調査	冬期調査	停止時調査	
		からぎだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園					
夏期調査	焼却炉稼働時	0.011	0.0099	0.0099	0.011	平成28年度	7/8 ~ 7/15	1/13 ~ 1/20	1/23 ~ 1/30	
		0.030	0.032	0.029	0.031		平成29年度	7/7 ~ 7/14	1/10 ~ 1/17	1/22 ~ 1/29
		0.021	0.021	0.019	0.021		平成30年度	7/6 ~ 7/13	1/10 ~ 1/17	1/21 ~ 1/28
年平均値(稼働時)		0.029	0.029	0.029	0.028	令和元年度	7/18 ~ 7/25	1/6 ~ 1/13	1/15 ~ 1/22	
焼却炉停止時調査		0.029	0.029	0.028	0.028	令和2年度	7/9 ~ 7/16	1/6 ~ 1/13	1/18 ~ 1/25	

(3) ばい煙濃度等の測定結果

大気汚染防止法に基づき、多摩清掃工場から排出されたばい煙及び有害物質を測定した結果です。

年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度								
	H28.5.23 2号炉 <0.001	H28.7.12 2号炉 <0.001	H28.9.20 2号炉 <0.001	H28.11.14 3号炉 <0.001	H29.1.16 3号炉 <0.001	H29.3.1 2号炉 <0.001	H29.5.15 2号炉 <0.001	H29.7.12 3号炉 <0.001	H29.9.11 3号炉 <0.001	H29.11.20 3号炉 <0.001	H30.1.16 3号炉 <0.001	H30.3.15 3号炉 <0.001	H30.5.21 3号炉 <0.001	H30.7.11 2号炉 <0.001	H30.9.18 2号炉 <0.001	H30.11.12 3号炉 <0.001	H31.1.16 3号炉 <0.001	H31.3.1 2号炉 <0.001	
ばいじん	濃度 [μg/m ³] 基準値 [μg/m ³] 自主規制運用値																		
	7	9	10	9	6	10	7	9	8	9	9	11	7	8	7	5	5	4	
硫黄酸化物	濃度 [ppm] 排出量 [t/年] 濃度 [ppm] 基準値 [ppm] 自主規制運用値																		
	0.40	0.53	0.36	0.32	0.34	0.45	0.44	0.46	0.48	0.47	0.47	0.60	0.41	0.43	0.39	0.30	0.25	0.22	
	94.0	90.9	90.9	89.4	94.0	94.0	95.6	89.4	90.9	90.9	90.9	89.4	90.9	90.9	90.9	90.9	92.4		
窒素酸化物	濃度 [ppm] 排出量 [t/年] 濃度 [ppm] 基準値 [ppm] 自主規制運用値																		
	34	39	37	40	43	27	39	30	41	33	39	49	31	37	35	31	46	30	
	1.83	2.15	2.00	2.02	2.56	1.22	2.59	2.59	2.22	1.94	1.99	2.39	1.75	2.13	1.82	1.82	2.35	1.69	
塩化水素	濃度 [μg/m ³] 基準値 [μg/m ³] 自主規制運用値																		
	10	18	18	17	15	14	20	13	19	17	24	17	17	23	18	15	15	12	
全水銀	濃度 [μg/m ³] 基準値 [μg/m ³] 自主規制運用値																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	4.3	17	15	38	20
	法規制値:0.08 自主規制運用値:0.02 法規制値:250 自主規制運用値:56 法規制値:430 自主規制運用値:25 法規制値:50																		

「<」は、定量下限値以下を表します。

* 全水銀の評価値とは定期測定において排出基準値(50μg/m³)を超えた場合に実施する再測定結果3回を含み、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値のことです。

排ガス中の水銀濃度が排出基準値(50μg/m³)を超えた場合、測定結果が平常時における平均的な排出状況を捉えたものか確認する必要があり、速やかに3回の再測定を実施し、定期測定と合わせた4回のうち、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値を排出基準値に照らして評価を行います。このため一時的に排出基準値(50μg/m³)を超えることがあっても、周辺地域に環境汚染や健康被害を生じることはありません。

水銀の排出規制については、平成30年4月1日より施行されました。

年度	令和元年度					令和2年度						
	R1.5.20 3号炉 <0.001	R1.7.23 2号炉 <0.001	R1.9.24 2号炉 <0.001	R1.11.18 3号炉 <0.001	R2.3.2 2号炉 <0.001	R2.5.18 3号炉 <0.001	R2.7.14 2号炉 <0.001	R2.9.14 2号炉 <0.001	R2.11.5 2号炉 <0.001	R3.1.13 2号炉 <0.001	R3.3.4 3号炉 <0.001	
ばいじん	濃度 [μg/m ³] 基準値 [μg/m ³] 自主規制運用値											
	9	5	8	6	8	4	9	7	3	2	3	8
硫黄酸化物	濃度 [ppm] 排出量 [t/年] 濃度 [ppm] 基準値 [ppm] 自主規制運用値											
	0.45	0.28	0.41	0.30	0.40	0.23	0.50	0.43	0.19	0.14	0.20	0.42
	89.4	90.9	90.9	87.9	89.4	90.9	92.4	93.9	93.9	93.9	95.5	90.9
窒素酸化物	濃度 [ppm] 排出量 [t/年] 濃度 [ppm] 基準値 [ppm] 自主規制運用値											
	40	42	17	51	53	44	27	44	26	50	44	47
	1.96	2.31	0.87	2.48	2.71	2.33	1.47	2.55	1.55	2.84	2.74	2.53
塩化水素	濃度 [ppm] 排出量 [t/年] 濃度 [ppm] 基準値 [ppm] 自主規制運用値											
	14	14	17	15	24	9	17	20	13	15	13	19
全水銀	濃度 [μg/m ³] 基準値 [μg/m ³] 自主規制運用値											
	110	18	4.9	8.9	16	29	15	11	16	11	23	24
	R1.6.10	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	R1.6.11	35*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	R1.6.12	28*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排出基準値:50μg/m ³											

(4) 臭気調査結果

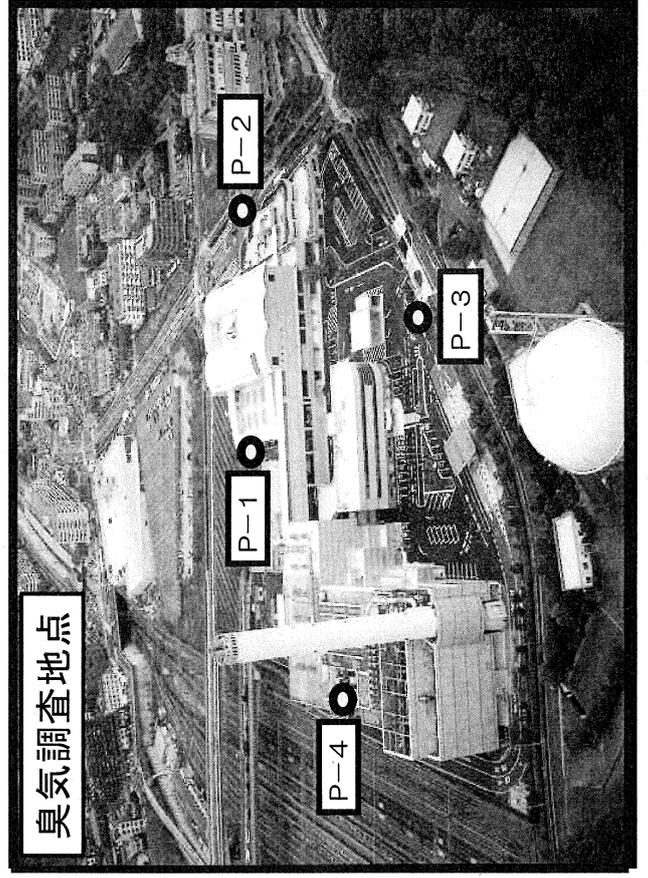
悪臭防止法及び東京都環境確保条例に基づき、多摩清掃工場の敷地境界での臭気指数を調査した結果です。

①臭気指数

年度	測定日	区分	測定場所				法規制値
			P-1	P-2	P-3	P-4	
28	H28.5.23	朝	<10	<10	<10	<10	12
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
29	H29.5.15	朝	放流下水				28
		朝	<10	<10	<10	<10	
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
30	H30.5.12	朝	放流下水				28
		朝	<10	<10	<10	<10	
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
元	R1.5.20	朝	放流下水				28
		朝	<10	<10	<10	<10	
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
2	R2.5.18	朝	放流下水				28
		朝	<10	<10	<10	<10	
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	

②臭気排出強度

年度	測定日	測定点	臭気指数	臭気排出強度		許容臭気排出強度	
				mN/min	mN/min	mN/min	mN/min
28	H28.5.23	1号煙突	20	0.89×10^5	0.24×10^8		
		2号煙突	25	0.21×10^6	1.1×10^9		
		3号煙突	27	0.30×10^6	0.97×10^8		
29	H29.5.15	1号煙突	16	0.20×10^5	0.18×10^8		
		2号煙突	24	0.20×10^6	1.2×10^9		
		3号煙突	27	0.32×10^6	0.98×10^8		
30	H30.5.21	1号煙突	19	0.77×10^5	0.25×10^8		
		2号煙突	32	0.11×10^7	1.1×10^8		
		3号煙突	26	0.26×10^6	0.11×10^9		
元	R1.5.20	1号煙突	15	0.36×10^5	0.27×10^8		
		2号煙突	27	0.32×10^6	1.0×10^8		
		3号煙突	20	0.60×10^6	0.92×10^8		
2	R2.5.18	1号煙突	16	0.45×10^5	0.27×10^8		
		2号煙突	20	0.68×10^5	1.1×10^8		
		3号煙突	27	0.31×10^6	1.0×10^8		



(5) ごみ質分析結果(焼却棟ごみピット内)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 及び 東京都廃棄物条例に基づき、多摩清掃工場の焼却棟ごみピット内のごみ質分析をした結果です。

年 度	平成28年度												平成29年度															
	H28.4.12	H28.5.2	H28.6.3	H28.7.1	H28.8.4	H28.9.2	H28.10.6	H28.11.2	H28.12.5	H29.1.5	H29.2.2	H29.3.2	平均	H29.4.14	H29.5.2	H29.6.2	H29.7.6	H29.8.4	H29.9.7	H29.10.5	H29.11.6	H29.12.7	H30.1.5	H30.2.2	H30.3.2	平均		
測定年月日																												
天 候	晴	曇	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇	一	晴	晴	晴	晴	曇	曇	晴	晴	晴	曇	雪	晴	一	一	
気温(℃)	16.0	22.0	25.0	27.3	29.0	30.0	28.0	18.0	14.0	10.8	10.0	10.0	—	16.2	20.4	27.0	29.0	29.5	23.0	23.5	18.0	8.0	4.0	12.5	—	—		
紙・布類	45.3	45.4	46.3	47.3	37.9	50.6	49.2	43.5	46.6	45.9	48.0	46.8	46.1	43.0	41.0	51.1	46.6	49.6	47.3	51.7	43.2	41.2	42.4	46.5	43.8	45.6		
合成樹脂類	25.4	23.1	20.3	22.6	29.4	20.1	17.4	22.8	23.6	18.5	27.4	20.1	22.6	26.3	29.0	18.1	29.2	24.0	21.4	24.3	27.4	23.6	23.5	18.9	24.2	24.2		
ゴム・皮革類	1.0	1.1	1.3	3.5	1.8	1.1	0.8	2.0	1.5	3.1	0.8	0.0	1.5	0.0	0.0	0.5	1.4	0.0	0.0	0.6	0.0	0.4	2.2	0.5	1.4	0.6		
木・竹・草類	16.0	16.1	13.1	15.8	20.2	15.8	18.3	16.3	13.8	18.4	11.9	17.4	16.1	12.2	16.8	11.3	14.2	13.6	13.4	13.2	17.4	23.0	10.3	13.1	12.1	14.2		
ちゅう芥類	9.2	12.3	16.3	8.9	5.9	8.4	8.3	11.9	10.2	9.3	6.2	10.7	9.8	14.0	6.3	13.9	4.6	7.0	10.7	6.5	8.3	9.0	15.3	16.1	14.0	10.5		
不燃物類	2.2	1.1	2.1	1.1	2.8	2.2	2.6	1.9	1.3	3.3	2.3	3.2	2.2	1.1	2.0	2.5	1.1	2.7	2.4	1.2	0.9	0.6	4.6	4.2	3.0	2.2		
その他	0.9	0.9	0.6	0.8	2.0	1.8	3.4	1.6	3.0	1.5	3.4	1.8	1.8	3.4	4.9	2.6	2.9	3.1	4.8	2.5	2.8	1.7	1.7	0.7	1.5	2.7		
単位容積重量	164	172	161	179	184	176	162	189	170	199	173	151	173	173	137	164	153	174	204	167	175	190	174	181	188	173		
水分	47.45	42.88	48.34	47.24	49.40	43.44	39.89	45.94	43.57	48.21	44.90	38.62	45.0	40.97	37.28	42.68	40.91	43.26	48.42	45.64	40.24	44.05	48.19	42.61	48.36	43.6		
灰分(生ごみ)	6.02	5.37	5.61	4.72	5.77	7.09	6.50	5.68	6.03	6.95	6.12	7.48	6.1	5.99	6.56	6.70	5.40	6.44	6.01	5.56	5.58	5.48	6.49	7.45	5.97	6.1		
可燃分	46.53	51.75	46.05	48.04	44.83	49.47	53.61	48.78	50.40	44.84	48.98	53.90	48.9	53.04	56.16	50.62	53.69	50.30	45.57	48.80	54.15	50.47	45.32	49.94	45.67	50.3		
低位発熱量(計算値)	7.572	8.669	7.459	7.861	7.204	8.230	9.096	8.045	8.401	7.238	8.100	9.184	8.088	8.962	9.645	8.464	9.088	8.389	7.367	8.045	9.188	8.401	7.326	8.339	7.388	8.384		
低位発熱量(実測値)	8.925	10.159	8.481	8.841	8.807	9.607	10.277	9.561	9.879	8.435	10.172	10.578	9.477	10.658	11.612	9.398	11.110	9.712	8.422	9.586	10.875	9.628	8.443	9.088	8.669	9.767		
灰分(乾燥ごみ)	11.46	9.40	10.86	8.94	11.41	12.54	10.81	10.43	10.68	10.99	11.10	12.18	10.90	10.15	10.46	11.69	9.14	11.35	11.65	10.23	9.35	9.80	12.52	12.98	11.56	10.91		

年 度	平成30年度												令和元年度*						令和2年度					
	H30.4.18	H30.5.2	H30.5.2	H30.6.4	H30.7.3	H30.8.2	H30.8.2	H30.9.4	H30.10.2	H30.11.2	H30.12.4	H31.1.7	平均	H31.4.5	R1.7.4	R1.10.3	R2.1.7	平均	R2.9.10	R2.10.2	R3.1.8	平均		
測定年月日																								
天 候	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨	曇	曇	曇	曇	晴	晴	晴	曇	
気温(℃)	17.0	23.8	26.0	26.0	32.0	34.5	28.0	24.5	19.2	16.8	10.5	—	—	16.5	26.7	27.2	9.5	—	31.0	24.2	9.5	—		
紙・布類	47.9	45.2	41.3	56.1	55.1	55.1	45.9	43.6	49.7	54.3	47.6	48.7	48.7	51.6	47.8	56.5	56.3	53.1	51.5	49.8	58.2	53.2		
合成樹脂類	16.6	27.7	26.8	23.1	19.4	15.5	19.5	23.8	20.7	22.7	21.6	21.6	21.6	18.6	23.1	17.3	14.9	18.5	16.0	21.7	17.6	18.4		
ゴム・皮革類	5.2	0.0	2.0	0.0	0.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	3.9	0.0	2.0		
木・竹・わら類	12.1	13.7	21.3	10.6	12.6	20.4	20.1	11.4	12.4	12.4	12.7	14.7	14.7	10.4	12.8	11.6	8.4	10.8	12.7	8.1	9.8	10.2		
ちゅう芥類	13.3	9.3	6.2	9.0	8.7	8.2	9.1	10.2	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	10.0	10.2	9.6	15.2	11.3	13.6	9.9	9.4	11.0		
不燃物類	3.2	2.9	1.9	0.8	1.9	2.2	5.5	3.2	2.1	4.3	2.8	2.8	2.8	4.3	3.3	2.8	2.1	3.1	2.3	2.2	1.9	2.1		
その他	1.7	1.2	0.5	0.4	1.7	1.1	1.1	2.2	1.7	1.2	1.6	1.3	1.3	5.1	2.8	2.2	3.1	3.3	1.8	4.4	3.1	3.1		
単位容積重量	175	165	174	168	168	148	164	168	152	172	169	166	166	182	165	173	160	170	171	139	141	150		
水分	44.62	41.35	42.74	49.03	38.97	45.25	42.18	43.34	47.39	40.43	43.5	43.5	43.5	45.49	41.30	44.31	47.15	44.6	48.25	45.13	41.63	45.0		
灰分(生ごみ)	6.61	6.66	6.13	4.56	6.51	5.74	8.13	6.43	5.40	7.74	6.4	6.4	6.4	7.12	6.87	6.57	6.16	6.7	5.84	6.30	6.18	6.1		
可燃分	48.77	51.99	51.13	46.41	54.52	49.01	49.69	50.23	47.21	51.83	50.1	50.1	50.1	47.39	51.83	49.12	46.69	48.8	45.91	48.57	52.19	48.9		
低位発熱量(計算値)	8,066	8,753	8,556	7,510	9,293	8,096	8,301	8,372	7,702	8,749	8,340	8,340	8,340	7,786	8,728	8,142	7,610	8,067	7,434	8,016	8,766	8,079		
低位発熱量(実測値)	9,163	10,478	10,293	8,828	10,557	9,021	9,326	9,724	8,703	10,038	9,613	9,613	9,613	8,699	9,904	9,201	8,376	9,045	8,142	9,184	9,636	8,987		
灰分(乾燥ごみ)	11.94	11.36	10.71	8.95	10.67	10.49	14.06	11.35	10.27	12.99	11.28	11.28	11.28	13.07	11.71	11.80	11.65	12.06	11.28	11.48	10.59	11.12		

コロナ感染症予防のため中止

※平成23年8月26日に成立した固定価格買取制度(FF制度)に当工場が認定されたため平成24年度から月回のごみ調査を行ったが、平成30年12月で適用期間が終了したため従前の年4回の調査回数となった。

(6) 騒音・振動調査結果

騒音規制法・振動規制法及び東京都環境確保条例に基づき、多摩清掃工場の敷地境界での騒音・振動調査をした結果です。

①騒音調査

(単位: dB)

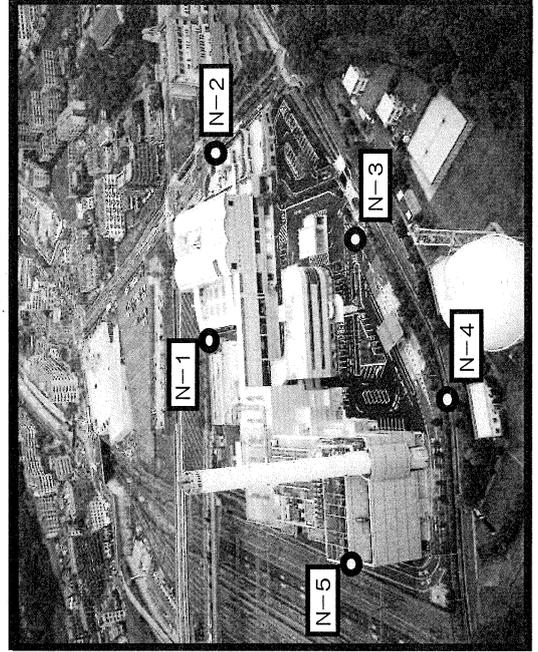
年度	測定日	時間区分	調査地点				
			N-1	N-2	N-3	N-4	N-5
28	H28.6.14~15	工場騒音	53	53	57	50	58
		規制基準			60		
		工場騒音	48	49	43	44	48
		規制基準			55		
		工場騒音	43	39	42	42	45
		規制基準			50		
29	H29.6.13~14	工場騒音	45	49	44	43	49
		規制基準			55		
		工場騒音	56	55	55	55	52
		規制基準			60		
		工場騒音	47	47	45	44	50
		規制基準			55		
30	H30.6.14~15	工場騒音	39	44	44	44	49
		規制基準			50		
		工場騒音	47	48	45	43	51
		規制基準			55		
		工場騒音	60	54	57	49	58
		規制基準			60		
元	R1.6.13~14	工場騒音	47	49	43	47	50
		規制基準			55		
		工場騒音	40	42	42	45	45
		規制基準			50		
		工場騒音	48	46	42	44	48
		規制基準			55		
2	R2.6.11~12	工場騒音	57	57	60	53	60
		規制基準			60		
		工場騒音	49	50	47	47	47
		規制基準			55		
		工場騒音	40	43	45	46	48
		規制基準			50		
元	R1.6.13~14	工場騒音	53	48	44	48	51
		規制基準			55		
		工場騒音	60	59	59	56	60
		規制基準			60		
		工場騒音	54	49	48	54	50
		規制基準			55		
2	R2.6.11~12	工場騒音	45	43	45	50	46
		規制基準			50		
		工場騒音	51	49	47	52	55
		規制基準			55		

②振動調査

(単位: dB)

年度	測定日	時間区分	調査地点				
			N-1	N-2	N-3	N-4	N-5
28	H28.6.14~15	工場振動	35	33	34	34	43
		規制基準			65		
		工場振動	<30	<30	31	33	42
		規制基準			60		
		工場振動	35	32	34	38	42
		規制基準			65		
29	H29.6.13~14	工場振動	<30	<30	<30	38	40
		規制基準			60		
		工場振動	33	39	37	40	48
		規制基準			65		
		工場振動	32	31	35	34	46
		規制基準			60		
元	R1.6.13~14	工場振動	43	32	38	33	<30
		規制基準			65		
		工場振動	32	<30	36	32	<30
		規制基準			60		
		工場振動	40	35	35	37	<30
		規制基準			65		
2	R2.6.11~12	工場振動	<30	<30	33	35	<30
		規制基準			60		

騒音・振動調査地点



(7) 焼却灰・飛灰固化物溶出試験結果

廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び東京都廃棄物条例に基づき、多摩清掃工場から排出された焼却灰及び飛灰固化物の重金属等溶出試験をした結果です。

(単位:mg/l)

年度	平成28年度												平成29年度												平成30年度											
	2号炉				3号炉				2号炉				3号炉				2号炉				3号炉				2号炉				3号炉							
測定年月日	H28.4.26	H28.4.25	H28.7.13	H28.7.11	H28.10.24	H28.10.17	H29.1.17	H29.1.20	H29.4.24	H29.4.24	H29.7.12	H29.7.12	H29.10.23	H29.10.23	H30.1.15	H30.1.15	H30.7.13	H30.7.13	H30.10.15	H30.10.15	H31.1.15	H31.1.15														
運 転 炉	2号炉		2号炉		3号炉		3号炉		2号炉		3号炉		3号炉		3号炉		2号炉		2号炉		3号炉															
試験名	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物														
水銀またはその化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005														
カドミウムまたはその化合物	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009														
水銀クロムまたはその化合物	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01														
ヒ素またはその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01														
鉛またはその化合物	0.04	<0.03	0.04	<0.03	0.03	<0.03	<0.03	0.10	0.03	0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.04	<0.03	0.08	<0.03	<0.03	<0.03														
アルキル水銀化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005														
セレンまたはその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01														

年度	令和元年度												令和2年度											
	2号炉				3号炉				2号炉				3号炉				2号炉				3号炉			
測定年月日	H31.4.5	H31.4.5	R1.7.22	R1.7.22	R1.10.21	R1.10.21	R2.1.14	R2.1.14	R2.4.27	R2.4.27	R2.7.13	R2.7.13	R2.10.1	R2.10.1	R2.10.2	R2.10.2	R3.1.12	R3.1.12	R3.1.18	R3.1.18				
運 転 炉	2号炉		2号炉		3号炉		3号炉		3号炉		2号炉		2号炉		2号炉		2号炉		3号炉					
試験名	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物				
水銀またはその化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005				
カドミウムまたはその化合物	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009				
水銀クロムまたはその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01				
ヒ素またはその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01				
鉛またはその化合物	0.03	0.11	0.10	0.13	0.05	0.08	0.03	0.10	0.03	0.27	0.05	0.03	<0.03	<0.03	0.06	0.05	0.05	0.05	<0.03	<0.03				
アルキル水銀化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005				
セレンまたはその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01				

(9) 放射能等測定結果

平成23年3月1日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法に基づき、多摩清掃工場の敷地境界及び排ガス・飛灰固化物・主灰（焼却灰）の測定をした結果です。

①敷地境界における空間放射線量率測定

(単位: μ Sv/h)

測定日		敷地境界(高さ1mの点)			
		工場北側(P-1) 尾根幹線側	工場東側(P-2) 総合福祉センター側	工場南側(P-3) 多摩清掃工場正門側	工場西側(P-4) 小田急車庫側
R2.4.3	(1回目)	0.07	0.06	0.07	0.07
R2.4.10	(2回目)	0.06	0.08	0.07	0.07
R2.4.17	(3回目)	0.07	0.06	0.07	0.08
R2.4.24	(4回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
R2.5.1	(5回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.5.8	(6回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.5.15	(7回目)	0.06	0.07	0.08	0.08
R2.5.22	(8回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
R2.5.29	(9回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
R2.6.5	(10回目)	0.06	0.08	0.07	0.07
R2.6.12	(11回目)	0.05	0.06	0.07	0.07
R2.6.19	(12回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
R2.6.26	(13回目)	0.05	0.07	0.06	0.07
R2.7.3	(14回目)	0.06	0.06	0.06	0.07
R2.7.10	(15回目)	0.06	0.06	0.06	0.08
R2.7.17	(16回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
R2.7.27	(17回目)	0.06	0.06	0.06	0.08
R2.7.31	(18回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
R2.8.7	(19回目)	0.06	0.06	0.07	0.07
R2.8.14	(20回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.8.21	(21回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
R2.8.28	(22回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.9.4	(23回目)	0.06	0.05	0.06	0.07
R2.9.11	(24回目)	0.06	0.06	0.06	0.08
R2.9.18	(25回目)	0.06	0.06	0.06	0.07
R2.9.25	(26回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
R2.10.2	(27回目)	0.07	0.06	0.06	0.08
R2.10.9	(28回目)	0.06	0.07	0.07	0.09
R2.10.16	(29回目)	0.06	0.06	0.07	0.07
R2.10.23	(30回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.10.30	(31回目)	0.05	0.06	0.06	0.08
R2.11.6	(32回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.11.13	(33回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R2.11.20	(34回目)	0.06	0.06	0.07	0.07
R2.11.27	(35回目)	0.06	0.06	0.07	0.07
R2.12.4	(36回目)	0.06	0.06	0.07	0.09
R2.12.11	(37回目)	0.06	0.06	0.06	0.08
R2.12.18	(38回目)	0.05	0.06	0.06	0.08
R2.12.25	(39回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
R3.1.8	(40回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
R3.1.15	(41回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
R3.1.22	(42回目)	0.06	0.06	0.06	0.07
R3.1.29	(43回目)	0.07	0.06	0.06	0.08
R3.2.5	(44回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
R3.2.12	(45回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
R3.2.19	(46回目)	0.07	0.08	0.07	0.08
R3.2.26	(47回目)	0.06	0.07	0.08	0.08
R3.3.5	(48回目)	0.08	0.07	0.08	0.07
R3.3.12	(49回目)	0.08	0.08	0.06	0.07
R3.3.19	(50回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
R3.3.26	(51回目)	0.06	0.06	0.07	0.08

※測定地点は32ページ「臭気調査地点」と同じである。

②排ガス・飛灰固化物・主灰(焼却灰)の放射能濃度測定

試料名	回数	試料採取日	試料測定日	放射性セシウム			測定値等	試料名	回数	試料採取日	試料測定日	放射性セシウム			測定値等	単位
				Cs-134	Cs-137	合計						Cs-134	Cs-137	合計		
排ガス	1回目 3号炉	R2.4.3	R2.4.3	不検出 (0.15~0.74)	不検出 (0.13~0.72)	—	排ガス	7回目 3号炉	R2.10.16	R2.10.28	不検出 (0.18~0.59)	不検出 (0.12~0.48)	—	Bq/m ³		
	2回目 3号炉	R2.5.15	R2.5.20	不検出 (0.17~0.58)	不検出 (0.13~0.56)	—		8回目 2号炉	R2.11.20	R2.11.28	不検出 (0.21~0.78)	不検出 (0.16~0.61)	—			
	3回目 2号炉	R2.6.19	R2.6.24	不検出 (0.14~0.58)	不検出 (0.14~0.48)	—		9回目 2号炉	R2.12.11	R2.12.26	不検出 (0.15~0.56)	不検出 (0.14~0.48)	—			
	4回目 2号炉	R2.7.10	R2.7.13	不検出 (0.18~0.71)	不検出 (0.11~0.65)	—		10回目 2号炉	R3.1.8	R3.1.13	不検出 (0.13~0.58)	不検出 (0.13~0.54)	—			
	5回目 2号炉	R2.8.21	R2.9.4	不検出 (0.20~0.48)	不検出 (0.16~0.73)	—		11回目 3号炉	R3.2.12	R3.2.13	不検出 (0.18~0.47)	不検出 (0.13~0.51)	—			
	6回目 2号炉	R2.9.11	R2.9.16	不検出 (0.18~0.78)	不検出 (0.14~0.79)	—		12回目 3号炉	R3.3.12	R3.3.13	不検出 (0.15~0.65)	不検出 (0.13~0.60)	—			
	1回目	R2.4.3	R2.4.3	不検出 (12.2)	32.5 (12.3)	32.5		7回目	R2.10.16	R2.10.28	不検出 (12.9)	53.8 (10.5)	53.8			
	2回目	R2.5.15	R2.5.20	不検出 (12.7)	51.2 (12.1)	51.2		8回目	R2.11.20	R2.11.28	不検出 (12.9)	39.7 (11.1)	39.7			
	3回目	R2.6.19	R2.6.23	不検出 (10.2)	52.8 (10.0)	52.8		9回目	R2.12.11	R2.12.21	不検出 (14.8)	41.3 (10.9)	41.3			
	4回目	R2.7.10	R2.7.13	不検出 (12.6)	47.1 (10.1)	47.1		10回目	R3.1.8	R3.1.13	不検出 (12.5)	38.3 (10.7)	38.3			
	5回目	R2.8.21	R2.9.4	不検出 (10.7)	35.3 (11.8)	35.3		11回目	R3.2.12	R3.2.13	不検出 (11.3)	35.7 (13.5)	35.7			
	6回目	R2.9.11	R2.9.16	不検出 (11.4)	43.7 (9.8)	43.7		12回目	R3.3.12	R3.3.13	不検出 (12.3)	59.8 (10.9)	59.8			
飛灰固化物	1回目 3号炉	R2.4.3	R2.4.3	不検出 (11.2)	12.1 (10.5)	12.1	7回目 3号炉	R2.10.16	R2.10.28	不検出 (10.6)	15.4 (10.8)	15.4	Bq/kg (Wet)			
	2回目 3号炉	R2.5.15	R2.5.20	不検出 (8.68)	14.4 (9.63)	14.4	8回目 2号炉	R2.11.20	R2.11.28	不検出 (10.9)	12.4 (10.2)	12.4				
	3回目 2号炉	R2.6.19	R2.6.23	不検出 (8.24)	不検出 (11.6)	—	9回目 2号炉	R2.12.11	R2.12.21	不検出 (12.1)	不検出 (9.39)	—				
	4回目 2号炉	R2.7.10	R2.7.13	不検出 (11.7)	19.8 (11.4)	19.8	10回目 2号炉	R3.1.8	R3.1.13	不検出 (12.2)	不検出 (9.03)	—				
	5回目 2号炉	R2.8.21	R2.9.4	不検出 (8.9)	不検出 (8.9)	—	11回目 3号炉	R3.2.12	R3.2.13	不検出 (9.71)	不検出 (9.53)	—				
	6回目 2号炉	R2.9.11	R2.9.16	不検出 (11.4)	15.2 (11.7)	15.2	12回目 3号炉	R3.3.12	R3.3.13	不検出 (10.5)	11.0 (8.47)	11.0				

※基準値…排ガス: Cs-134 + Cs-137 ≤ 1Bq/m³N 飛灰固化物・焼却灰(主灰): 8,000Bq/kg

11 実施事業について

(1) 地域交流事業（たまかんフェスタ）

平成20年度から地域交流事業たまかんフェスタを実施しています。

年度	開催日	来場者数	出店数	出演数	備考
28	10月16日	2,000人	19団体	7団体	三館合同スタンプラリー実施
29	10月15日	1,250人	17団体	11団体	三館合同スタンプラリー実施・雨天
30	10月21日	1,670人	16団体	7団体	四館合同スタンプラリー実施
元	10月20日	2,726人	16団体	7団体	四館合同スタンプラリー実施
2	10月18日	代替イベント「秋のたまかん特別見学会」を実施。延べ95人参加			

(2) 唐木田クリーンアップ作戦

平成27年度から実行委員会方式に移行し、地域の住民と事業所の協働により清掃活動を行っています。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
中止 ※	115人	111人	109人	中止 ※

※平成28年度は、雨天のため中止し、当日に施設見学会を実施(参加26人)。翌日、環境組合ほか事業所、地域住民により工場周辺の清掃を実施。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、12月15日～24日に清掃活動を行う団体を応援する『唐木田清掃活動応援キャンペーン 2020』を実施(環境組合ほか7団体が参加)。

(3) 自衛消防操法大会

多摩ニュータウン環境組合では自主防火防災活動の一環として、自衛消防操法大会に出場しています。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
優勝	準優勝	準優勝	優勝	中止 ※

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

(4) 広報事業

- ・ たまかんニュース

年2回発行しています。

号数	発行	発行部数	掲載内容
34号	令和2年 9月	88,750部	秋のたまかん特別見学会開催のお知らせ(特別工場見学会・煙突登り)、新型コロナウイルス感染症対策について、ごみ分別のお願い、ISO14001の取組・定期審査の結果報告、環境測定情報、財政状況の公表、令和2年度予算、令和元年度ごみ搬入量・最終処分場への搬出量、構成市からのお知らせ、議会情報、タマちゃんLINEスタンプ発売中のお知らせ、エコにこセンターからのお知らせ
35号	令和3年 1月	83,750部	秋のたまかん特別見学会実施報告、消防・防災訓練実施報告、タマちゃん冬LINEスタンプ発売中のお知らせ、令和元年度決算、財政状況の公表、人事行政の運営等の公表、環境測定情報、構成市の応援ごみ受け入れについて、宮城県大崎市の災害廃棄物応援処理について、唐木田清掃活動応援キャンペーン結果報告、構成市からのお知らせ、議会情報、構成市イベントへの参加報告、エコにこセンターからのお知らせ

- ・ たまかんニュース(地域版)

清掃工場周辺のお宅に職員が戸別配布を行っています。

号数	発行	発行部数	掲載内容
42号	令和2年 10月	約3,500部	地元報告会の報告、宮城県大崎市の災害廃棄物応援処理について他

(5) 施設見学に関する事項

・ 一般施設見学

小学校の社会科見学をはじめ一般の方にも随時、施設見学を行いました。

年度 団体種類	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
小学校(社会科見学)	2,039	29	2,812	54	2,254	30	2,298	31	160	2
一般(団体)	204	18	26	2	129	16	120	5	15	1
一般(個人)	31	10	9	4	22	7	26	13	13	5
自治体関係	187	5	370	7	179	5	109	2	45	1
計	2,461	62	3,217	67	2,584	58	2,553	51	233	9

・ こども清掃工場見学会

夏休み期間に親子を対象とした施設見学を行いました。

年度 種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
子ども	29	4	35	4	65	4	43	4	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止	
大人	30		25		38		34			
計	59	60	103	77						

・ 煙突登りにチャレンジ

夏休み期間に親子を対象とし、一般施設見学では入れない清掃工場の煙突登り体験を行いました。

年度 種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
子ども	14	2	17	2	9	2	10	2	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止	
大人	13		15		16		16			
計	27	32	25	26						

・ たまかんフェスタ特別施設見学会

たまかんフェスタの開催日に限り、一般施設見学では入れない場所への見学を行いました。

年度 種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
計	116	6	43	6	82	6	74	4	95	26

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、たまかんフェスタは中止。
秋のたまかん特別見学会を実施。

・ 施設見学者数合計

年度 種別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
合計	2,663	74	3,352	79	2,794	70	2,730	61	328	35

(6) 多摩清掃工場運営状況の報告会

毎年3月に多摩清掃工場の運営、取り組み及び翌年度の予算等について地元自治会を対象に説明を行っています。

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催日	平成29年3月25日(土)	平成30年3月24日(土)	平成31年3月23日(土)	令和2年7月18日(土)	令和3年3月27日(土)

(7) ISO14001環境目標とその実績（令和2年4月～令和3年3月）

『環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場』を実現するため、環境法令等の遵守をはじめ、以下の項目を実施しました。

◆令和2年度の実績状況

◇ 発生源の区分： 順守義務

環境目標	実施状況
環境法令等（自主規制値含む）の規制値の遵守 （大気、悪臭、灰、騒音、振動、水質、放射性物質）	全項目達成
宮城県大崎市災害廃棄物の処理	実施（110台）

◇ 発生源の区分： 著しい環境側面

環境目標	実施状況
余熱を継続的に供給し、CO ₂ 削減を図る（余熱供給停止日数0日）	達成 （0日、削減量343t）
照明のLED化（18本/月・216本/年）	実施（266本/年）
発電効率の向上	実施
リサイクル講座の充実（こうさくの時間“工作”の実施 7回/年）	実施（7回/年）

◇ 発生源の区分： 利害関係者のニーズ及び期待

環境目標	実施状況
毎月第4日曜日の一般家庭の粗大ごみ受付	実施（795件/年）
組合主催見学会の実施（4回/年・方針決定）	実施（26回/年）
地域連携事業（たまかんフェスタ）（1回/年）	実施（代替イベント）
地球温暖化対策報告書の作成	実施
環境報告書の作成	実施

◇ 発生源の区分： 内部・外部の課題

環境目標	実施状況
省エネルギー機器の導入	実施
不適物搬入の防止（説明会実施）	実施
飛灰の削減	実施
構成市イベントへの参加	実施（1回/年）
広報・見学資料等の充実	実施
地元自治会等を対象とした見学会の実施	中止 ※
地域協議会の設立（情報交換会開催）	2回実施
ごみ処理区域の再編成	実施
新たな情報発信の検討（LINEスタンプ販売）	実施

※ 新型コロナウイルスの影響で中止

◇ 発生源の区分： 自然環境

環境目標	実施状況
食器リサイクル事業への理解推進（食器リサイクル展示のリニューアル）	実施

(8) 審査機関によるISO14001の更新審査の結果について

多摩ニュータウン環境組合(多摩清掃工場)の環境マネジメントシステムが、ISO14001:2015(JIS Q 14001)の要求事項に適合していて、かつ環境管理活動がシステムに沿って実施されているかを外部審査機関によって審査します。また、ここでは法規制が遵守されているかについても確認します。

令和3年1月20日から21日に株式会社日本環境認証機構によって更新審査が行われ、「改善の機会¹」は3件、「不適合²」は0件、マネジメントシステム及びパフォーマンスの評価は以下のとおりの結果となりました。結果として、今回の定期審査において、環境マネジメントシステムは適切に管理され、有効に運用されていると判断されました。

今後、さらなる改善を行い、『環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場』を実現するため、より良い環境マネジメントシステムを構築していきます。

～審査機関所見総括(審査報告書抜粋)～

1 概要

2015年版移行後3年間わたって、組織のマネジメントシステムが継続的に維持・改善されていることを確認した結果、システムは確実に改善し、事業ではCO2削減に大きく貢献しています。廃棄物処理システムはここ数十年に大きく進歩して過去に起こった水銀汚染、ダイオキシン問題は小さくなっていますが、新たなリチウム電池やプラスチック海洋汚染問題がクローズアップされています。ごみ問題は生活の利便性や国民のマナー問題と表裏の関係です。事業を通じ、行政、事業者、市域住民に積極的な情報発信を期待します。

2 要点

a) 順守義務に関するプロセスの実施と有効性

事業活動に関連する法的要求事項が、詳細に特定され、順守評価結果及び確証が明確となっており、プロセスの実施と有効性が確認できました。

b) 組織の状況から計画に至るプロセスの実施と有効性

外部・内部の課題、利害関係者のニーズ・期待、環境側面、順守義務からリスクと機会を特定し、事業と直結した環境目標並びに運用管理が実施され、有効性が確認できました。環境目標は中期目標の到達点がある場合は、明確にすることを推奨します。

c) 内部監査プロセスの実施と有効性

内部監査は適切に実施されています。8月27日、28日の両日に実施された内部監査では、不適合は検出されませんでした。改善の機会(余地)は4件検出し、いずれも原因調査・対策をされています。

また、内部監査の際には環境の重要性、前回までの監査結果を含めた監査目的を設定しており、環境活動の活性化、システムの向上に寄与しています。

d) マネジメントレビューの実施、有効性

マネジメントレビューは、令和2年2月3日に実施されています。インプット情報並びにアウトプットがEMS委員会や事務局から報告され、トップの指示が実施されて、システム改善や運用において成果が確認できました。多摩ニュータウン環境組合清掃工場の活動が周辺自治体、地域住民と一体となって将来を見据えた活動をされています。

¹改善の機会：規格の要求事項に不適合とはいえないが、改善するとより良いシステムになるとされた事項。

²不適合：要求事項を満たしていないこと。

(9) 多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン2022について

令和2年度は、『多摩ニュータウン環境組合中期経営計画「ビジョン2022」』（計画期間：平成30年度（2018年度）～令和4年度（2022年度））の3年目にあたり、その達成に向けて、確実に取り組むとともに、効率的かつ効果的で、安定した工場運営を維持できるよう事務事業を展開しました。

「ビジョン2022」では、当組合の経営方針である「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」の実現のため、4つの目標として、

- 1 安全で安定的な循環型処理の推進
- 2 効率的・効果的な組合運営の推進
- 3 市民理解及び構成市との連携の推進
- 4 次期処理施設に係る検討

を掲げ、目標達成のための12の具体的な取組項目を設定・体系化し、予算・人材を計画的かつ効果的に活用しながら、多岐にわたる対応すべき課題の解決を目指すもので、令和14年度（2032年度）まで運転稼働が可能となった当工場を安定稼働させていくための取組みや次期処理施設に係る検討も含めた計画としています。

令和2年度の進捗状況

経営方針	目標	取組項目	取組内容	進捗状況
環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場	1 安全で安定的な循環型処理の推進	(1) 効果的な維持管理の推進	① 長期修繕計画の実施	A
			② 飛灰の削減・搬出方法の検討	A
		(2) 資源・エネルギーの有効活用	③ 省エネルギー機器の導入	A
			④ 電力地産地消の検討	A
			⑤ 資源化の促進	A
			⑥ 落じん灰回収の検討	元完
		(3) 施設の安定・継続稼働	⑦ ごみ処理区域の再編成	A
			⑧ 保全技術の維持・向上	A
			⑨ 効率的な水銀対策手法の検討	S
			⑩ 不適物搬入の防止	A
		(4) 危機管理体制の強化	⑪ 災害時対応計画の策定	元完
			⑫ 工場の緊急停止時対応計画の策定	A
	2 効率的・効果的な組合運営の推進	(5) 効率的な事務執行の推進	⑬ 情報処理システムの見直し	30完
			⑭ 契約制度の見直し	A
			⑮ 組織体制の見直し	C
		(6) 啓発事業の見直し	⑯ リサイクルセンターのあり方の検討	A
			⑰ 工場見学の見直し	完
		(7) 効果的な人材育成の推進	⑱ 研修の充実	A
			⑲ 人事評価制度の運用及び活用の検討	A
	3 市民理解及び構成市との連携の推進	(8) 地元住民との関係強化	⑳ 周年事業の実施	30完
			㉑ 地域協議会の設立	A
		(9) 情報発信の充実	㉒ 広報・見学資料等の充実	A
			㉓ 新たな情報発信の検討	元完
		(10) 構成市との相互協力の推進	㉔ 工場連絡会の充実	A
			㉕ 合同研修の開催	A
	4 次期処理施設に係る検討	(11) 方針と資金の検討	㉖ 構成市のイベントへの参加	A
			㉗ 方針の決定	A
			㉘ 資金の検討	C
		(12) 技術の調査・研究	㉙ 情報収集と資料作成	A
			㉚ 調査・研究結果の共有	A

<進捗状況>

30完：平成30年度に完了
元完：令和元年度に完了
完：完了

S：計画以上に進捗している
A：計画どおりに進捗している
B：進捗が遅れている
C：進捗なし

○「ビジョン2022」の中間見直しについて

次期処理施設に係る取組内容について、計画策定当時と現状の取組内容が乖離していることから、「⑮組織体制の見直し」、「⑰方針の決定」、「⑱資金の検討」の取組内容を見直し、「⑮組織体制の見直し」、「⑱資金の検討」は、「⑰方針の決定」と併せて行うこととしました。

○「ビジョン2022」の進捗状況について

30個ある取組内容のうち、平成30年度に2項目、令和元年度に3項目が完了し、令和2年度は新たに「⑰工場見学の見直し」の1項目が完了しました。中間見直しに伴い「⑮組織体制の見直し」、「⑱資金の検討」については「⑰方針の決定」の今年度の取組みの中では動きがなかったことから「C」評価としました。

それ以外の項目についても継続的に取組みを進めていきます。

12 その他の資料

(1) 光熱水費の推移

① 電気料金

電気はごみ処理機器の動力と照明などに使用しています。なお、ごみ焼却により発生した高温高圧蒸気を利用した蒸気タービン発電機により発電され、工場内に供給されますが、定期補修工事など、焼却炉を全炉停止する際には電力を購入しています。

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)
4月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	194,682	4,176,129	0	671,325
5月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	0	649,725	113,808	2,757,909
6月	241,560	4,047,878	339,876	5,651,011	0	667,150	0	649,725	222,366	4,394,596
7月	0	695,850	0	688,275	162	1,023,598	0	649,725	0	639,375
8月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	0	649,725	2,376	1,045,240
9月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	0	649,725	0	639,375
10月	0	695,850	318,306	5,405,621	172,710	3,694,305	153,252	3,436,058	190,776	3,438,170
11月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	0	661,762	41,520	1,490,021
12月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	0	655,162	0	639,375
1月	201,816	3,406,222	230,310	4,157,403	234,894	4,775,888	341,586	6,183,649	278,604	4,303,540
2月	261,012	4,161,458	220,056	4,031,459	189,204	4,136,944	231,120	4,487,852	173,082	3,044,959
3月	0	695,850	0	688,275	0	667,150	0	661,762	0	639,375
計	704,388	17,878,208	1,108,548	24,751,694	596,970	18,967,935	920,640	23,510,999	1,022,532	23,703,260

※使用量(kWh)が0の月は基本料金のみ額になります。(基本料金は年度や月ごとの使用量によっても異なります。)

② ガス料金

ガスは主に焼却炉の「立ち上げ」や粗大ごみ処理施設の破砕機で使用する蒸気のボイラー用に使用しています。

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	使用量 (m ³)	料金 (円)	使用量 (m ³)	料金 (円)	使用量 (m ³)	料金 (円)	使用量 (m ³)	料金 (円)	使用量 (m ³)	料金 (円)
4月	9,072	916,303	3,278	298,099	3,197	302,422	24,394	2,726,488	4,118	377,029
5月	2,708	257,889	4,596	426,539	3,766	352,927	3,931	415,303	9,527	965,472
6月	13,820	1,342,141	32,104	3,098,946	7,705	791,273	7,498	855,776	11,183	1,154,816
7月	4,174	333,373	3,497	339,503	9,110	958,626	8,026	800,238	6,761	664,327
8月	3,912	332,986	3,634	350,996	4,381	465,002	4,752	470,704	3,464	322,234
9月	3,231	266,097	3,645	359,305	2,996	319,596	3,634	339,131	6,580	623,899
10月	11,611	976,931	14,126	1,380,410	11,432	1,210,026	13,321	1,382,321	15,286	1,382,534
11月	3,374	269,036	3,628	323,910	3,710	379,636	3,464	329,612	8,407	740,828
12月	4,472	397,482	3,677	363,504	4,408	491,076	3,663	382,846	3,840	344,018
1月	11,634	1,081,199	15,079	1,501,551	14,019	1,592,507	15,534	1,628,143	13,765	1,210,910
2月	25,147	2,344,239	25,763	2,553,665	12,005	1,396,482	14,650	1,543,854	13,267	1,216,157
3月	4,317	401,094	22,838	2,281,686	4,175	479,803	10,956	1,160,039	3,617	342,448
計	97,472	8,918,770	135,865	13,278,114	80,904	8,739,376	113,823	12,034,405	99,815	9,344,672

③ 水道料金

水道水は井戸水とともに主に可燃ごみ焼却により発生する排ガスの冷却に使用されています。

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	使用量(m ³)	料金(円)								
3-4月	2,779	1,556,176	2,527	1,446,223	3,469	1,857,237	2,588	1,472,839	2,689	1,544,998
5-6月	2,334	1,362,013	2,284	1,340,197	2,480	1,425,716	2,526	1,445,787	1,988	1,233,474
7-8月	2,231	1,317,072	2,292	1,343,688	2,549	1,455,822	2,424	1,401,282	2,545	1,481,004
9-10月	2,673	1,509,814	2,607	1,481,129	2,443	1,409,572	2,460	1,416,990	2,165	1,312,132
11-12月	2,687	1,516,471	2,619	1,486,365	2,433	1,405,209	2,321	1,368,694	2,955	1,663,208
1-2月	2,392	1,387,320	2,526	1,445,787	2,672	1,509,490	2,225	1,338,796	2,572	1,493,003
計	15,096	8,648,866	14,855	8,543,389	16,046	9,063,046	14,544	8,444,888	14,914	8,727,819

④ 下水道料金

一般家庭では水道使用量と下水道使用量は同量ですが、当工場では排気ガスの温度を下げるために使用している水が蒸発してしまつたため、下水道使用量は水道使用量に比べて少なくなつています。

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	使用量(m ³)	料金(円)								
3-4月	1,687	490,676	1,502	428,738	2,493	779,160	1,298	360,439	1,595	468,391
5-6月	1,523	435,769	1,725	503,398	2,064	619,315	1,772	519,134	1,319	374,275
7-8月	2,431	756,059	3,202	1,043,334	3,170	1,031,410	2,525	791,083	1,974	582,934
9-10月	3,779	1,029,920	3,873	1,293,348	3,584	1,185,667	3,206	1,044,824	2,012	611,050
11-12月	1,767	737,056	2,180	662,536	2,461	767,237	1,925	575,639	2,420	765,886
1-2月	2,169	658,438	2,106	634,964	1,748	511,099	2,078	636,097	2,122	652,795
計	13,356	4,107,918	14,588	4,566,318	15,520	4,893,888	12,804	3,927,216	11,442	3,455,331

※ 下水道使用量には井戸水が含まれているため、水道使用量を上回る場合があります。

(2) 売電電力量と売電収入の推移

ごみの焼却により発生した余熱を利用して、蒸気タービン発電機で発電しています。その電力は、工場内で使用し、余った電力は小売電気事業者に売電しています。

	項 目	単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
4月	売電電力量	kWh	1,067,826	1,206,708	1,178,706	847,290	1,447,098
	売電収入	円	18,109,560	17,678,554	17,796,585	9,462,875	14,668,387
5月	売電電力量	kWh	1,136,124	1,249,110	1,258,764	1,378,350	1,240,020
	売電収入	円	19,579,655	17,820,707	18,183,312	15,356,889	12,347,877
6月	売電電力量	kWh	631,440	585,036	1,292,328	1,784,448	843,600
	売電収入	円	11,287,332	9,108,722	18,835,701	20,062,849	8,607,640
7月	売電電力量	kWh	1,168,812	1,133,454	1,284,876	1,444,428	1,299,750
	売電収入	円	20,781,574	16,892,478	19,950,154	18,966,615	14,540,705
8月	売電電力量	kWh	1,156,314	1,149,402	1,155,174	1,211,940	1,301,280
	売電収入	円	19,826,566	17,762,636	18,398,194	15,807,784	14,538,422
9月	売電電力量	kWh	1,145,646	1,149,006	1,163,724	1,176,642	1,260,450
	売電収入	円	21,038,337	17,832,896	18,111,231	15,086,919	14,075,430
10月	売電電力量	kWh	1,221,906	561,024	871,896	985,092	1,025,070
	売電収入	円	22,255,108	8,265,451	13,408,993	11,235,025	10,474,653
11月	売電電力量	kWh	1,129,482	1,127,628	1,161,528	1,215,024	1,292,316
	売電収入	円	19,454,944	16,470,996	17,288,197	13,885,215	13,088,576
12月	売電電力量	kWh	1,156,854	1,082,562	1,211,700	1,173,888	1,308,192
	売電収入	円	19,795,798	16,128,030	18,370,429	13,371,879	13,241,848
1月	売電電力量	kWh	682,536	643,290	618,384	522,240	650,664
	売電収入	円	11,778,525	9,236,314	6,841,566	5,856,438	6,481,718
2月	売電電力量	kWh	542,052	558,852	634,236	621,408	823,668
	売電収入	円	9,161,374	8,629,464	7,118,042	7,108,801	8,310,918
3月	売電電力量	kWh	1,123,266	1,162,554	1,242,936	1,504,164	1,428,024
	売電収入	円	20,179,758	17,091,513	13,921,301	17,172,449	14,499,551
計	売電電力量	kWh	12,162,258	11,608,626	13,074,252	13,864,914	13,920,132
	売電収入	円	213,248,531	172,917,761	188,223,705	163,373,738	144,875,725

(3) 熱量供給の推移

多摩清掃工場に隣接する多摩市立総合福祉センターと温水プールに提供した熱量です。
ごみの焼却により発生した熱を利用して熱供給しています。

(単位:GJ(ギガジュール))

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
4月	1,301.2	1,424.2	1,231.5	1,054.2	256.6
5月	961.3	1,008.5	946.5	1,045.7	283.6
6月	623.5	504.4	986.4	1,013.1	586.5
7月	972.1	1,015.6	908.1	1,004.0	905.2
8月	986.0	1,020.0	1,002.5	949.3	834.4
9月	923.7	688.5	822.2	839.5	843.1
10月	1,125.0	295.0	721.7	828.2	196.5
11月	1,523.7	990.0	1,244.3	1,398.7	349.0
12月	1,766.7	2,071.4	1,951.3	2,083.2	617.1
1月	1,184.1	1,370.4	1,350.3	928.9	340.9
2月	1,027.4	862.1	1,652.4	1,451.7	763.7
3月	2,062.1	1,913.1	1,926.1	1,061.4	1,329.6
計	14,456.8	13,163.2	14,743.3	13,657.9	7,306.2

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、供給先の施設が閉館していた期間があったため、例年と比較して熱量供給が減少しています。

(4) 薬品使用状況

ごみの焼却により発生する排ガスや飛灰(集じん機により捕集される灰)に含まれる有害物質を除去したり、設備の維持のために使用している薬品の種類、使用量及び費用等です。

年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度						
	年間使用量	費用/ごみ(円/t)	年間使用量	費用/ごみ(円/t)	年間使用量	費用/ごみ(円/t)					
排ガス処理	塩化水素・硫黄酸化物の除去	400.2 t	13,406,700	214.42	397.7 t	13,322,950	230.66	456.2 t	15,054,600	7.33	241.85
	バグフィルターの保護	25.61 t	2,791,490	44.64	29.93 t	3,442,240	59.59	18.83 t	2,113,800	0.30	33.96
	窒素酸化物の除去	246.22 t	16,669,094	266.59	218.80 t	14,834,640	256.83	242.89 t	16,953,722	3.90	272.35
飛灰固化処理	飛灰の重金属(鉛等)の固定	29.60 t	7,666,400	122.61	27.48 t	7,089,840	122.75	28.97 t	7,416,320	0.47	119.14
	飛灰の固化	44.62 t	468,510	7.49	40.85 t	449,350	7.78	41.44 t	497,280	0.67	7.99
汚水処理	用途	年間使用量	年間費用(円)	費用/ごみ(円/t)	年間使用量	年間費用(円)	費用/ごみ(円/t)	年間使用量	年間費用(円)	年間使用量	費用/ごみ(円/t)
	pH調整	13.34 t	440,220	7.04	6.16 t	203,280	3.52	3.87 t	127,710	0.37	2.05
	pH調整	12.68 t	393,080	6.29	8.58 t	287,430	4.98	8.08 t	315,120	0.76	5.06
	汚濁物質の凝集	11.49 t	448,110	7.17	9.34 t	364,260	6.31	8.77 t	342,030	0.83	5.49
	汚水の除菌	210.2 kg	23,122	0.37	395.0 kg	43,450	0.75	689.6 kg	75,856	0.065	1.22
	汚濁物質の凝集	48.2 kg	62,178	0.99	54.2 kg	69,918	1.21	48.6 kg	62,694	0.0046	1.01
	汚濁物質の凝集	58.2 kg	75,078	1.20	48.8 kg	62,952	1.09	64.0 kg	82,560	0.0060	1.33
	防スケール	82.2 kg	90,420	1.45	100.3 kg	110,330	1.91	96.8 kg	106,480	0.0091	1.71
	防スケール・防食	2,756.0 kg	3,445,000	55.10	2,676.5 kg	3,345,625	57.92	2,713.6 kg	3,392,000	-	54.49
	水処理	場外高温水の防食・防スケール	238.8 kg	262,680	4.20	253.9 kg	279,290	4.84	276.3 kg	303,930	-
機器冷却水の防食・防スケール		1,461.1 kg	613,662	9.81	1,449.5 kg	695,760	12.05	1,267.5 kg	633,750	-	10.18
蓄熱水の防スケール		50.0 kg	35,000	0.56	500.0 kg	350,000	6.06	100.0 kg	70,000	-	1.12
機器冷却水の防スケール		1,020.0 kg	153,000	2.45	1,030.1 kg	236,923	4.10	919.8 kg	229,950	-	3.69
冷凍機冷却水の防食防スケール・防スケール		275.1 kg	412,650	6.60	268.0 kg	402,000	6.96	459.7 kg	689,550	-	11.08
その他	ごみピットの消臭	230 kg	89,700	1.43	400 kg	156,000	2.70	420 kg	163,800	-	2.63

年 度	令和元年度						令和2年度						
	用 途	薬品名	年間 使用量	単 位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用/ごみ (円/t)	年間 使用量	単 位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用/ごみ (円/t)	
排ガス処理	塩化水素・硫黄酸化物の除去	消石灰	392.2	t	6.31	12,746,500	204.99	436.4	t	7.12	14,183,000	231.53	
	バフフィルター保護	特殊助剤	32.04	t	0.52	4,325,400	69.56	40.05	t	0.65	5,416,750	88.43	
	窒素酸化物の除去	アンモニア水	255.40	t	4.11	18,324,950	294.71	236.89	t	3.87	17,292,970	282.30	
	水銀の除去	活性炭	-	-	-	-	-	0.69	t	0.07	250,470	25.75	
飛灰固化 処理	飛灰の重金属(鉛等)の固定	飛灰処理剤	28.15	t	0.45	6,924,900	111.37	29.99	t	0.49	7,317,560	119.46	
	飛灰の固化	セメント	38.96	t	0.63	506,480	8.15	43.72	t	0.71	590,220	9.64	
汚水処理	用途	薬品名	年間 使用量	単 位	使用量/汚水 (kg/m ³)	年間費用 (円)	費用/ごみ (円/t)	年間 使用量	単 位	使用量/汚水 (kg/m ³)	年間費用 (円)	費用/ごみ (円/t)	
	pH調整	塩酸	3.00	t	0.23	99,000	1.59	1.85	t	0.18	61,050	1.00	
	pH調整	苛性ソーダ	6.53	t	0.50	254,670	4.10	6.12	t	0.59	238,680	3.90	
	汚濁物質の凝集	ポリ硫酸第二鉄	6.96	t	0.54	285,360	4.59	6.73	t	0.65	275,930	4.50	
	汚水の除菌	次亜塩素酸ソーダ	524.3	kg	0.040	62,916	1.01	411.1	kg	0.040	49,332	0.81	
	汚濁物質の凝集	凝集助剤	38.0	kg	0.0029	49,020	0.79	38.7	kg	0.0037	49,923	0.81	
	汚濁物質の凝集	脱水助剤	27.2	kg	0.0021	35,088	0.56	38.7	kg	0.0037	49,923	0.81	
	防スケール	分散剤	72.0	kg	0.0056	79,200	1.27	60.7	kg	0.0058	66,770	1.09	
	ボイラの保管	防スケール・防食	清缶剤	2,915.0	kg	-	3,643,750	58.60	2,453.9	kg	-	3,140,992	51.28
	水処理	場外高温水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-101	177.8	kg	-	195,580	3.15	131.4	kg	-	148,482	2.42
機器冷却水の防食・防スケール		水処理剤 RCC-107	1,200.1	kg	-	720,060	11.58	1,227.0	kg	-	858,900	14.02	
蓄熱水の防スケール		水処理剤 RCC-105	100.0	kg	-	70,000	1.13	450.0	kg	-	328,500	5.36	
機器冷却水の防スライム		水処理剤 RCC-301	898.8	kg	-	269,640	4.34	898.8	kg	-	359,520	5.87	
冷凍機冷却水の防食 防スケール・防スライム		水処理剤 RCC-516	323.2	kg	-	484,800	7.80	290.3	kg	-	444,159	7.25	
その他		ごみピットの消臭	消臭剤	380	kg	-	148,200	2.38	320	kg	-	124,800	2.04

令和2年度主要事務事業報告書

令和3年（2021年）8月発行

編集・発行

多摩ニュータウン環境組合

〒206-0035

東京都多摩市唐木田2-1-1

TEL042-374-6331

この印刷物は、再生紙を使用しています。